

平成 24 年度 水質・湧き水市民モニタリング結果報告 ～市民の目で感じる水環境～

名古屋市では、市民の方にご協力を頂き、河川・ため池・湧き水のモニタリングを行っています。河川・ため池の水質調査を「水質環境目標値市民モニタリング」、湧き水調査を「湧き水モニタリング」と呼び、水質環境目標値市民モニタリングは、平成17年度の秋季から、湧き水モニタリングは平成19年度の秋季から調査を始め、現在は第3期モニターグループ（任期：平成23年度から平成25年度）がモニタリングを行っています。



平成 25 年 6 月

名古屋市環境局地域環境対策課

目次

1 水質環境目標値市民モニタリング

- 水質環境目標値市民モニタリングとは? 1
- 水質環境目標値市民モニタリングで何を調査しているの? 2
- 調査結果の見方について 4
- 水質環境目標値モニタリング各地点の調査結果 7
- 平成 24 年度調査結果のまとめ 31
- 市民モニターが市内で一番きれいだと感じた河川、ため池はどこ? 36

2 湧き水モニタリング

- 湧き水モニタリングとは? 40
- 湧き水モニタリングでは何を調査しているの? 41
- 平成 24 年度の調査結果について 43

3 モニタリング調査以外の活動の紹介 48

参考資料

- 参考資料 1 水質汚濁に係る環境目標値 51
- 参考資料 2 水質環境目標値市民モニタリング記録用紙 53
- 参考資料 3 湧き水モニタリング記録用紙 55

1 水質環境目標値市民モニタリング

●水質環境目標値市民モニタリングとは？

市民モニターグループが水質環境目標値の 1 つである「親しみやすい指標」を用いて、年に 4 回（春・夏・秋・冬）河川やため池のモニタリング（調査）をする活動のことです。市内河川 30 地点、ため池 11 地点でモニタリングを行っています。

～水質環境目標値市民モニター調査の様子～



モニターの皆さんは、家族や学校の仲間、友達同士などでグループを結成しています。調査と併せて、自然観察を行ったり、ごみ拾いをしているグループも。

春は桜や小鳥のさえずり、秋は紅葉を楽しみ、夏の暑さや冬の寒さにも負けず、「気の合う仲間同士の調査は楽しい！！」との声を頂いています。

↑ 蝮池（緑区）担当の「ゴーウィングス」。透視度の調査風景です。



← ↓ 東海橋（中川運河）担当の「名古屋市立工業高校 環境技術科」の皆さん。現在は写真部の顧問+部員の 4 人で調査に参加して頂いています。



↑ 緑ヶ池（守山区）担当の「自然環境ボランティアうんぬけ」の皆さん。調査と一緒に、小幡緑地周辺の自然観察を行っているそうです。



← 琵琶ヶ池（緑区）担当の「グループはてな」の調査風景。

調査に興味を持った男性に声をかけ調査を体験して頂いています。

●水質環境目標値市民モニタリングでは何を調査しているの？

市が独自で定めている水質環境目標値のうちの「親しみやすい指標※」の項目である、「透視度」、「水の色」、「水のおい」、「ごみ」、「水量」の5項目（ため池は水量を除く4項目）について表1-1の方法で調査を行っています。

調査地点は、図1-1の河川30地点、ため池11地点です。

表1-1 調査項目と調査方法

	項目	調査方法
親しみやすい指標	透視度※	100cmの透視度計を使用
	水の色	目視、においを嗅ぐなどの感覚による調査
	水のおい	
	ごみ	
	水量（河川のみ）	
参考	生物	橋の上からの目視による調査
	pH※	簡易測定キットを用いた測定
COD※		

※透視度の測定方法
直径約4cm、長さ100cmの透明の筒に水を入れて上部からのぞきます。筒の底にある重りに二重十字線が描かれており、重りを引き上げていき、二重十字線が判別できたときの水の深さが透視度の値になります。
前ページのゴーウィングスの調査風景が透視度測定の様子です。

※pH：水の酸性、アルカリ性の度合いを示すものです。
※COD：化学的酸素要求量のことで、水の汚れ具合を示す指標として用いられています。

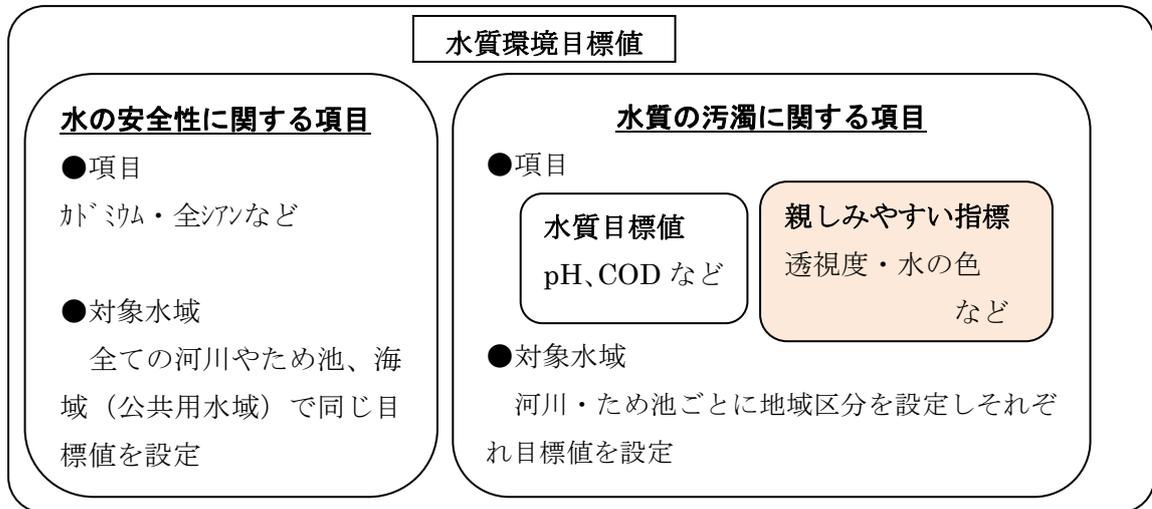
【調査地点】



図1-1 水質環境目標値市民モニタリング調査地点

※「親しみやすい指標」ってなに？

市が独自で定めている「水質環境目標値」の1つです。pHやCODなどの理化学的指標（数値で示されるもの）では市民の方に分かりにくいことから、**感覚的に分かりやすい、目で見て判断できる項目**により構成されています。



上図の様に、水質環境目標値は「水の安全性に関する項目」と「水質の汚濁に関する項目」で構成されており、「水質の汚濁に関する項目」のひとつに「親しみやすい指標」があります。水質の汚濁に関する項目は、**星の数が多いほど、高い目標が設定されています。**

表1-2 親しみやすい指標

項目	区分 親水 イメーン	河川			ため池		海域	
		☆☆☆	☆☆	☆	☆☆	☆	☆☆	☆
		川に入っ ての遊 びが楽 しめ る	水際 での遊 びが 楽し め る	岸 辺の 散 歩 が 楽 し め る	水 際 で の 遊 び が 楽 し め る	岸 辺 の 散 歩 が 楽 し め る	水 際 で の 遊 び が 楽 し め る	海 辺 の 散 歩 が 楽 し め る
親 し み や す い 指 標	透視度	70cm以上	50cm以上	30cm以上	50cm以上	30cm以上	70cm以上	
	水にお い	顔を 近づ けて も不 快で ない こと。	水際 に寄 って も不 快で ない こと。	橋や 護岸 で不 快で ない こと。	水際 に寄 って も不 快で ない こと。		不快 でな いこ と。	
	水の 色	異常 な着 色の ない こと。			水の 華(ア ワ)等 の異 常な 着色 のな いこ と。		赤潮 ・苦 潮等 の異 常な 着色 のな いこ と。	
	水 量	流れ のあ るこ と。			-	-	-	-
	ご み	ごみ のな いこ と。						
生 物 指 標	[淡水 域] アユ、 モロコ 類 ヒラカ ゲロウ 類 ハゲロ ンホ	[淡水 域] カマツ カ、オ イカ、 コカゲ ロウ類 シマト ビケラ 類	[淡水 域] フナ類 イトソ ホ類、 ミスム シ(甲 殻類) 、ヒル 類	オカ リ、 ウチヤ ナ、 チョウ トホ、 トビケ ラ類、 カガブ タ、 クロモ 、 ヒルシ ロ類	フナ類 、 イトソ ホ類、 コンア キトホ 、ミズ カマキ リ類、 ヨシ、 ガマ類 、ヒシ 類	[海域] クロガ イ、マ ハゼ、 シロキ ス、カ レイ類 、ヤド カリ類 、アサ リ	[海域] ホラ、 ススキ 、イ キン チャク 類、フ ジツ ホ類	
		[汽水 域] マハゼ 、スス キ、 ホラ、 ヤマト シジミ	[汽水 域] フジツ ホ類			[干潟] チコガ ニ、ア ナジャ コ、ヤ マトシ ジミ	[干潟] ニホト ロコエ ビ、 コカイ 類	

※親しみやすい指標以外の水質環境目標値については参考資料1（51ページ）をご確認ください。

●調査結果の見方について

水質環境目標値市民モニタリングでは、調査をした結果を参考資料2（53 ページ）の「水質環境目標値市民モニタリング記録用紙」にて名古屋市に報告をして頂いています。

7 ページ以降にそれぞれの調査地点の平成 24 年度の調査結果についてまとめたものを掲載しています。

ここでは、7 ページ以降に掲載されている調査結果の見方について説明をします。

※それぞれの項目の欄にある数字は？

透視度・・・透視度の測定結果そのものです。

水の色、水のおい、ごみ、水量

・・・53 ページの記録用紙の総合判定において、市民モニターグループが選択をした数字です。

※この☆の数は何？

図1-1 や表1-2にあるように、「親しみやすい指標」は河川やため池ごとに、☆～☆☆☆の地域区分が設定されています。

その調査地点の目標値区分を示しています。

【例】〇〇橋（〇〇川）（目標値区分：☆☆☆）

担当：〇〇〇〇〇〇グループ

	春季	夏季	秋季	冬季	目標値 達成状況
調査日	4月15日	6月30日	10月1日	1月6日	
透視度	70cm	100cm	40cm	100cm	×
水の色	橋などから見た色 1 灰黄緑色	橋などから見た色 1 無色	橋などから見た色 1 無色	橋などから見た色 1 無色	○
	ブイの中の色 無色	ブイの中の色 無色	ブイの中の色 無色	ブイの中の色 —	
	無色	無色	無色	—	
水のおい	1 無臭	1 無臭	1 無臭	1 無臭	○
ごみ	4	2	3	3	×
水量	2	2	2	2	○
生き物	見当たらない。 釣り人に聞くとコイ が釣れたとのこと。	コイ、アメンボウ トンボ	白ハエ、ふな、コイ	ティラピア、シラサギ ハト・カラス、スズメ ムクドリ	
簡易 測定	pH	6.5	7.0	7.0	6.5
	COD(mg/l)	7.0	6.0	6.0	5.0

※色が塗ってある結果はどういう意味？

目標値に適合していなかった事を示しています。

（詳細は、次のページをご確認ください。）

※○、×の意味は？

目標を達成していたかを示しています。

全ての季節の調査結果において、目標値に適合していた場合に、目標値を達成したと判断しています。

調査結果が目標値に「適合している」か「適合していない」はどうやって判断しているの？

「親しみやすい指標」は「水質環境目標値」の1つです。市民モニターが調査をした結果は、目標値の適合状況の判定に用いています。

調査結果（調査表の総合判定）を表1-3の判断基準を用いて、目標値に「適合している」、「適合していない」の判断をしています。

表1-3 調査結果の目標値適合判断基準

項目	調査結果（選択肢）	河川			ため池	
		☆☆☆	☆☆	☆	☆☆	☆
透視度	70cm以上	○	○	○	○	○
	50cm以上70cm未満	×	○	○	○	○
	30cm以上50cm未満	×	×	○	×	○
	30cm未満	×	×	×	×	×
水の色	1: ほとんど無色	○	○	○	○	○
	2: 着色はあるが、正常の範囲	○	○	○	○	○
	3: 異常な着色がある	×	×	×	×	×
水のおい におい	1: 顔を近づけても不快でない	○	○	○	○	○
	2: 水際に寄っても不快でない	×	○	○	○	○
	3: 橋や護岸で不快でない	×	×	○	×	×
	4: 橋や護岸にいただけで不快	×	×	×	×	×
ごみ	1: ごみは見あたらない	○	○	○	○	○
	2: よく見ればわずかにごみがある	×	○	○	○	○
	3: ごみがあるが、不快というほどではない	×	○	○	○	○
	4: ごみがあってやや不快	×	×	×	×	×
	5: ごみがあって大変不快	×	×	×	×	×
水量	1: 十分である	○	○	○		
	2: 特に気にならない	○	○	○		
	3: 改善すべきだと思う	×	×	×		

記録用紙の総合判定の数字

表1-3を用いて、左ページの【例】の春季調査結果が目標値に適合しているかの判断をすると表1-4のようになります。

【例】の地点は、目標値の地域区分が☆☆☆の地点ですので、表1-3の「☆☆☆」の列を判断に用います。

表1-4 【例】の目標値適合状況（春季調査結果）

項目	目標値適合の判定基準	調査結果 (春季)	目標値 適合
透視度	70cm以上で目標値適合	70	○
水の色	総合判定が1又は2で目標値適合	1	○
水のおい におい	総合判定が1で目標値適合	1	○
ごみ	総合判定が1で目標値適合	4	×
水量	総合判定が1又は2で目標値適合	2	○

水質環境目標値市民モニタリング 各地点の調査結果

●平成 24 年度の調査地点と調査結果掲載ページ

自宅や職場、学校などの近くの調査地点など、気になる地点の調査結果を見てみましょう!!

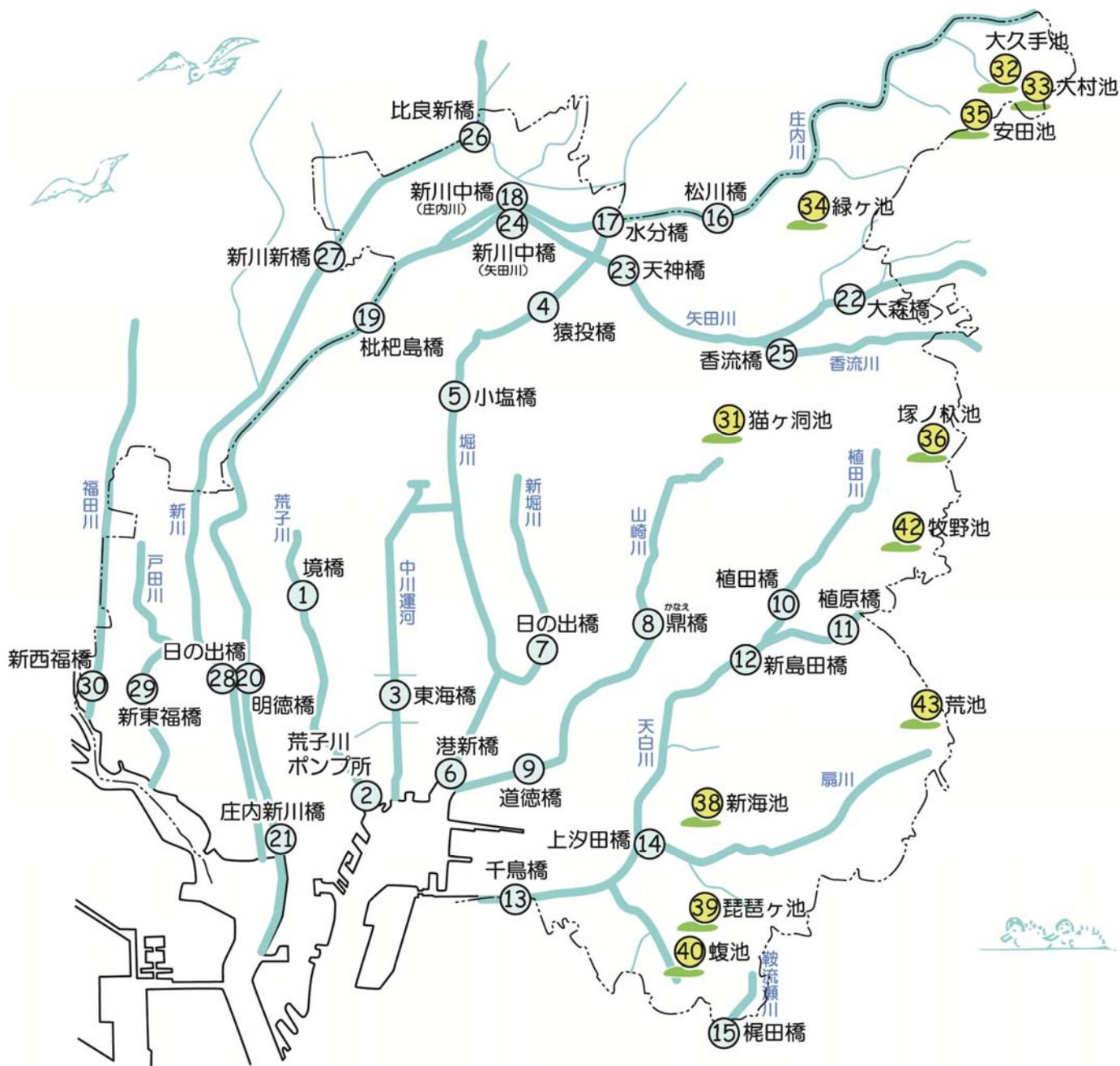


図 1-2 平成 24 年度調査地点

【河川】

荒子川

- ① 境橋・・・10ページ
- ② 荒子川ポンプ所
・・・10ページ

中川運河

- ③ 東海橋・・・11ページ

堀川

- ④ 猿投橋・・・11ページ
- ⑤ 小塩橋・・・12ページ
- ⑥ 港新橋・・・12ページ

新堀川

- ⑦ 日の出橋・・・13ページ

山崎川

- ⑧ 鼎橋・・・13ページ
- ⑨ 道徳橋・・・14ページ

植田川

- ⑩ 植田橋・・・14ページ

天白川

- ⑪ 植原橋・・・15ページ
- ⑫ 新島田橋・・・15ページ
- ⑬ 千鳥橋・・・16ページ



鼎橋 (山崎川)

扇川

- ⑭ 上汐田橋・・・16ページ

鞍流瀬川

- ⑮ 梶田橋・・・17ページ

庄内川

- ⑯ 松川橋・・・17ページ
- ⑰ 新川中橋・・・18ページ
- ⑱ 明德橋・・・19ページ
- ㉑ 庄内新川橋・・・20ページ

- ⑰ 水分橋・・・18ページ
- ⑲ 枇杷島橋・・・19ページ



松川橋
(庄内川)

矢田川

- ⑳ 大森橋・・・20ページ
- ㉒ 天神橋・・・21ページ
- ㉔ 新川中橋・・・21ページ

香流川

- ㉕ 香流橋・・・22ページ

新川

- ㉖ 比良新橋・・・22ページ
- ㉗ 新川新橋・・・23ページ
- ㉘ 日の出橋・・・23ページ

戸田川

- ㉙ 新東福橋・・・24ページ

福田川

- ㉚ 新西福橋・・・24ページ

【ため池】

- ⑳ 猫ヶ洞池 (千種区)・・・25ページ
- ㉑ 大久手池 (守山区)・・・25ページ
- ㉒ 大村池 (守山区)・・・26ページ
- ㉓ 緑ヶ池 (守山区)・・・26ページ
- ㉔ 安田池 (守山区)・・・27ページ
- ㉕ 塚ノ杵池 (名東区)・・・27ページ
- ㉖ 新海池 (緑区)・・・28ページ
- ㉗ 琵琶ヶ池 (緑区)・・・28ページ
- ㉘ 蝮池 (緑区)・・・29ページ
- ㉙ 牧野池 (名東区)・・・29ページ
- ㉚ 荒池 (天白区)・・・30ページ



大久手池 (守山区)

※⑰戸笠池と⑳水主ヶ池は工事等の為、調査を休止しています。

1 境橋（荒子川）（目標値区分：☆☆☆）

担当：ウォーター21

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値	
調査日		4月15日	6月30日	10月1日	1月6日	達成状況	
親しみやすい指標	透視度	70cm	100cm	40cm	100cm	×	
	水の色	橋などから見た色	無色	無色	無色	無色	○
		ビーカーの中の色	無色	無色	無色		
	水のおい	1	1	1	1	無臭	○
	ごみ	4	2	3	3	×	
	水量	2	2	2	2	○	
	生き物	見当たらないが釣り人に聞くとコイが釣れたとのこと。	コイ、アメンボ、トンボ	白ハエ、ふな、コイ	ティラピア、シラサギ、ハト、カラス、スズメ、ムクドリ		
簡易測定	pH	6.5	7.0	7.0	6.5		
	COD(mg/l)	7.0	6.0	6.0	5.0		

2 荒子川ポンプ所（荒子川）（目標値区分：☆）

担当：ボランティアきらら

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値	
調査日		4月9日	7月5日	10月5日	1月12日	達成状況	
親しみやすい指標	透視度	43cm	77cm	50cm	31cm	○	
	水の色	橋などから見た色	黄灰色	乳白色	黄灰色	黄灰色	○
		ビーカーの中の色	無色	淡い乳白色	乳白色	中間黄灰色	
	水のおい	1	1	1	1	無臭	○
	ごみ	1	1	1	1	○	
	水量	2	1	2	2	○	
	生き物	ハト、カルガモ、カラス、カワウ、アヒル	カワウ、カルガモ、シラサギ	カモ、ウ、カイツブリ、カラス、ハト (ブルーギル、モロコ、ティラピアなど)	カモ、ウ、カラス、ハト、カモメ		
簡易測定	pH	9.5	7.0	7.0	9.5		
	COD(mg/l)	2.0	5.0	2.0	13		

透視度	水の色	水のおい	ごみ	水量
100cmの透視度計を用いて測定した結果(単位:cm)	1 ほとんど無色	1 顔を近づけても不快でない	1 ごみは見あたらない	1 十分である
	2 着色はあるが、正常の範囲	2 水際によっても不快でない	2 よく見ればわずかにごみがある	2 特に気にならない
	3 異常な着色がある	3 橋や護岸で不快でない	3 ごみがあるが、不快というほどではない	3 改善すべきだと思う
		4 橋や護岸にいただけで不快	4 ごみがあってやや不快	
			5 ごみがあって大変不快	

3 東海橋（中川運河）（目標値区分：☆）

担当：名古屋市立工業高校環境技術科

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値
調査日		4月24日	7月24日	10月30日	2月28日	達成状況
親しみやすい指標	透視度	75cm	70cm	69cm	69cm	○
	水の色	橋などから見た色	橋などから見た色	橋などから見た色	橋などから見た色	○
		2 緑褐色	2 灰緑色	1 灰緑色	2 褐色	
	ビーカーの中の色	ビーカーの中の色	ビーカーの中の色	ビーカーの中の色	○	
	2 淡い乳白色	2 淡い乳白色	1 無色	2 淡い灰黄緑色		
	水におい	1 無臭	1 無臭	1 無臭	1 無臭	○
	ごみ	2	2	2	1	○
水量	1	1	1	1	○	
生き物	カワウ	カワウ			/	
簡易測定	pH	9.0	7.5	7.5		9.5
	COD(mg/l)	6.0	6.0	6.0		6.0

4 猿投橋（堀川）（目標値区分：☆☆☆）

担当：水楽会

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値
調査日		4月19日	7月10日	10月4日	1月9日	達成状況
親しみやすい指標	透視度	70cm	65cm	55cm	40cm	×
	水の色	橋などから見た色	橋などから見た色	橋などから見た色	橋などから見た色	○
		1 無色	1 無色	1 無色	1 灰色	
	ビーカーの中の色	ビーカーの中の色	ビーカーの中の色	ビーカーの中の色	○	
	1 無色	1 無色	1 無色	1 無色		
	水におい	1 無臭	1 無臭	1 無臭	1 無臭	○
	ごみ	3	1	2	2	×
水量	1	1	1	1	○	
生き物		コイ		コイ、ひよどり、カモ類	/	
簡易測定	pH	7.0	7.0	7.0		7.0
	COD(mg/l)	6.0	7.0	10		7.0

目標値適合早見表

目標値区分	☆☆☆	☆☆	☆
透視度	70cm 以上	50cm 以上	30cm 以上
水の色	1 または 2		
水におい	1	1 または 2	1, 2 または 3
ごみ	1	1, 2 または 3	
水量	1 または 2		

5 小塩橋（堀川）（目標値区分：☆☆）

担当：やなぎも会

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値	
調査日		4月20日	7月4日	10月3日	1月7日	達成状況	
親しみやすい指標	透視度	74cm	40cm	58cm	68cm	×	
	水の色	橋などから見た色	灰黄緑色	灰黄緑色	灰黄緑色	緑褐色	○
		ピーカーの中の色	薄い乳白色	薄い黄灰色	薄い乳白色	無色	
	水のおい	1	1	1	1	無臭	○
	ごみ	1	4	2	2		×
	水量	1	2	1	1		○
	生き物		カメ、コイ、蛇、アメンボ、シオカラトンボなど	カメ、カモ	カモ		
簡易測定	pH	6.7	6.5	6.7	6.5		
	COD(mg/l)	10	11	11	12		

6 港新橋（堀川）（目標値区分：☆）

担当：鯨城・堀川と生活を考える会

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値	
調査日		4月5日	7月5日	10月4日	1月10日	達成状況	
親しみやすい指標	透視度	50cm	58cm	64cm	95cm	○	
	水の色	橋などから見た色	灰黄緑色	薄い灰緑色	白色	無色	○
		ピーカーの中の色	無色	無色	無色	無色	
	水のおい	1	1	1	1	無臭	○
	ごみ	3	3	3	1		○
	水量	2	2	2	1		○
	生き物	カモ	サギ、ウ		カモ		
簡易測定	pH	7.5	7.3	7.0	7.5		
	COD(mg/l)	5.0	10	9.0	6.0		

透視度	水の色	水のおい	ごみ	水量				
100cmの透視度計を用いて測定した結果(単位:cm)	1	ほとんど無色	1	顔を近づけても不快でない	1	ごみは見あたらない	1	十分である
	2	着色はあるが、正常の範囲	2	水際によっても不快でない	2	よく見ればわずかにごみがある	2	特に気にならない
	3	異常な着色がある	3	橋や護岸で不快でない	3	ごみがあるが、不快というほどではない	3	改善すべきだと思う
			4	橋や護岸にいただけで不快	4	ごみがあってやや不快		
				5	ごみがあって大変不快			

7 日の出橋（新堀川）（目標値区分：☆）

担当：白鳥・千年プロムナード堀川を美しくする会

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値	
調査日		4月18日	7月4日	10月2日	1月12日	達成状況	
親しみやすい指標	透視度	86cm	31cm	49cm	68cm	○	
	水の色	橋などから見た色	3	橋などから見た色	2	橋などから見た色	×
		ピーカーの中の色		ピーカーの中の色		ピーカーの中の色	
	水のおい	3	4	1	1	×	
	ごみ	3	4	3	3	×	
	水量	2	2	2	2	○	
	生き物	スズメ（さえずり）、 ハシボソカラス	スズメ	見当たらず	見当たらず		
簡易測定	pH	6.5	6.5	6.5	6.5		
	COD(mg/l)	16	18	9.0	13		

8 鼎橋（山崎川）（目標値区分：☆☆☆）

担当：瑞穂鯉城クラブ

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値	
調査日		4月18日	6月30日	10月3日	1月9日	達成状況	
親しみやすい指標	透視度	100cm	92cm	100cm	95cm	○	
	水の色	橋などから見た色	1	橋などから見た色	1	橋などから見た色	○
		ピーカーの中の色		ピーカーの中の色		ピーカーの中の色	
	水のおい	1	1	1	1	○	
	ごみ	2	1	3	3	×	
	水量	2	2	2	2	○	
	生き物	コイ多数、 カモの親子	コイ、カメ、チョウチ ヨ	コイ、カメ、カモ	コイ		
簡易測定	pH	6.8	6.7	7.0	6.6		
	COD(mg/l)	1.5	5.0	6.0	3.0		

目標値適合早見表

目標値区分	☆☆☆	☆☆	☆
透視度	70cm 以上	50cm 以上	30cm 以上
水の色	1 または 2		
水のおい	1	1 または 2	1, 2 または 3
ごみ	1	1, 2 または 3	
水量	1 または 2		

9 道徳橋（山崎川）（目標値区分：☆）

担当：なかよし3人組

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値
調査日		4月9日	7月28日	10月13日	1月7日	達成状況
親しみやすい指標	透視度	35cm	10cm	62cm	74cm	×
	水の色	橋などから見た色 エメラルドグリーン乳白色	橋などから見た色 緑褐色	橋などから見た色 緑灰色	橋などから見た色 エメラルドグリーン	×
		ビーカーの中の色 少し濁っている	ビーカーの中の色 淡いクリーム色	ビーカーの中の色 無色	ビーカーの中の色 無色	
		3	2	2	2	
	水のおい	2 潮のおい	2 雨の臭い	1 海水っぽい臭い	1 海のような潮の臭い	○
	ごみ	4	4	3	3	×
	水量	2	1	1	1	○
生き物	スズメぐらいの山鳥、1mmにも満たないぐらいの小さな生き物、メダカの大魚群	小魚、30cmぐらいの魚	魚（15～20cmぐらい）、水鳥	水鳥、草、貝、ハト、ヨモギ、かれたススキ		
簡易測定	pH	8.0	8.0	7.2		7.0
	COD(mg/l)	85	80	6.0		8.0

10 植田橋（植田川）（目標値区分：☆☆）

担当：生き物と憩いの川をめざす会

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値
調査日		5月19日	8月6日	10月25日	1月10日	達成状況
親しみやすい指標	透視度	24cm	23cm	47cm	56cm	×
	水の色	橋などから見た色 黄灰色	橋などから見た色 無色	橋などから見た色 無色	橋などから見た色 無色	○
		ビーカーの中の色 無色	ビーカーの中の色 無色	ビーカーの中の色 無色	ビーカーの中の色 無色	
		1	1	1	1	
	水のおい	1 無臭	1 無臭	1 無臭	1 無臭	○
	ごみ	2	2	2	2	○
	水量	2	2	2	2	○
生き物	コイ	アユの稚魚のような行動をとる魚、コイ	コサギ、コイ、セイタカアワダチソウ	セキレイ、コイ		
簡易測定	pH	7.0	7.5	7.0		7.0
	COD(mg/l)	13	6.0	6.0		2.0

透視度	水の色	水のおい	ごみ	水量
100cmの透視度計を用いて測定した結果（単位：cm）	1 ほとんど無色	1 顔を近づけても不快でない	1 ごみは見あたらない	1 十分である
	2 着色はあるが、正常の範囲	2 水際によっても不快でない	2 よく見ればわずかにごみがある	2 特に気にならない
	3 異常な着色がある	3 橋や護岸で不快でない	3 ごみがあるが、不快というほどではない	3 改善すべきだと思う
		4 橋や護岸にいただけで不快	4 ごみがあってやや不快	
			5 ごみがあって大変不快	

11 植原橋（天白川）（目標値区分：☆☆）

担当：野田ファミリー

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値
調査日		4月19日	7月8日	10月4日	12月3日	達成状況
親しみやすい指標	透視度	90cm	28cm	73cm	95cm	×
	水の色	橋などから見た色 無色	橋などから見た色 無色	橋などから見た色 無色	橋などから見た色 無色	〇
		ビーカーの中の色 無色	ビーカーの中の色 無色	ビーカーの中の色 無色	ビーカーの中の色 無色	
	水のおい	1 無臭	1 無臭	1 無臭	1 無臭	〇
	ごみ	3	2	2	3	〇
	水量	2	2	1	2	〇
	生き物	カモ、背黒セキレイ、ハト、水中に生き物は見られない。	コイ、シラサギ、カラス、ツバメ	モロコのような小魚、カメ、鳥は見られず	シラサギ、ハト、水中に生き物は見られない。	/
簡易測定	pH 7.5 COD(mg/l) 4.0	7.5 13	7.5 8.0	7.0 10		

12 新島田橋（天白川）（目標値区分：☆☆）

担当：スマイルくん

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値
調査日		4月18日	7月10日	10月10日	1月15日	達成状況
親しみやすい指標	透視度	73cm	75cm	85cm	31cm	×
	水の色	橋などから見た色 無色	橋などから見た色 無色	橋などから見た色 無色	橋などから見た色 黄灰色	〇
		ビーカーの中の色 無色	ビーカーの中の色 無色	ビーカーの中の色 無色	ビーカーの中の色 無色	
	水のおい	1 無臭	1 無臭	1 無臭	1 無臭	〇
	ごみ	3	3	3	3	〇
	水量	2	2	2	2	〇
	生き物	カメ、コイ、チョウ、シラサギ	ツバメ、コイ、カメ、スズメ、アゲハチョウ、コガネムシ、シラサギ	カワウ、カメ、コイ、サギなど	コイ、ウなど	/
簡易測定	pH 7.0 COD(mg/l) 10	7.0 50	7.0 100	7.0 6.0		

目標値適合早見表

目標値区分	☆☆☆	☆☆	☆
透視度	70cm 以上	50cm 以上	30cm 以上
水の色	1 または 2		
水のおい	1	1 または 2	1, 2 または 3
ごみ	1	1, 2 または 3	
水量	1 または 2		

13 千鳥橋（天白川）（目標値区分：☆☆）

担当：生き物と憩いの川をめざす会

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値	
調査日		5月19日	8月6日	10月25日	1月10日	達成状況	
親しみやすい指標	透視度	10cm		7cm	20cm	21cm	×
	水の色	橋などから見た色	橋などから見た色	橋などから見た色	橋などから見た色	橋などから見た色	○
		2 緑褐色	2 灰黄緑色	1 灰色	1 灰緑色		
		ビーカーの中の色	ビーカーの中の色	ビーカーの中の色	ビーカーの中の色		
	水のおい	4 ー	2 ヘドロ臭	2 無臭	2 無臭	×	
	ごみ	4	3	1	1	×	
	水量	2	2	2	2	○	
生き物	鳥は見られない。セイゴ	ウ、カモメまたはサギ、セイゴ	鳥は見られない。セイゴ、ハゼ	カモメ、マガモ			
簡易測定	pH	7.0	7.0	7.0	7.0		
	COD(mg/l)	6.0	6.0	4.0	4.0		

14 上汐田橋（扇川）（目標値区分：☆☆）

担当：3きょうだい

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値	
調査日		5月27日	8月26日	11月3日	2月24日	達成状況	
親しみやすい指標	透視度	38cm		38cm	87cm	48cm	×
	水の色	橋などから見た色	橋などから見た色	橋などから見た色	橋などから見た色	橋などから見た色	○
		1 透明	2 緑色	1 ちょっと緑色	1 緑色		
		ビーカーの中の色	ビーカーの中の色	ビーカーの中の色	ビーカーの中の色		
	水のおい	3 カビ臭	3 カビ臭	3 カビ臭	3 カビ臭	×	
	ごみ	1	2	1	1	○	
	水量	2	2	2	2	○	
生き物	コイ		なし	なし			
簡易測定	pH	8.0	9.0	8.5	10		
	COD(mg/l)	8.0	13	5.0	7.0		

透視度	水の色	水のおい	ごみ	水量
100cmの透視度計を用いて測定した結果(単位:cm)	1 ほとんど無色	1 顔を近づけても不快でない	1 ごみは見あたらない	1 十分である
	2 着色はあるが、正常の範囲	2 水際によっても不快でない	2 よく見ればわずかにごみがある	2 特に気にならない
	3 異常な着色がある	3 橋や護岸で不快でない	3 ごみがあるが、不快というほどではない	3 改善すべきだと思う
		4 橋や護岸にいただけで不快	4 ごみがあってやや不快	
			5 ごみがあって大変不快	

15 梶田橋（鞍流瀬川）（目標値区分：☆）

担当：あかつきママ

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値
調査日		4月25日	7月3日	10月2日	1月11日	達成状況
親しみやすい指標	透視度	57cm	100cm	39cm	20cm	×
	水の色	橋などから見た色 黄灰・グレー	橋などから見た色 黄褐色	橋などから見た色 黄灰色	橋などから見た色 黄灰色	○
		ビーカーの中の色 乳白色	ビーカーの中の色 淡い乳白色	ビーカーの中の色 淡い乳白色	ビーカーの中の色 淡い乳白色	
	水のおい	4 下水臭	1 無臭	3 下水臭	4 下水臭	×
	ごみ	4	4	4	4	×
	水量	3	2	2	2	×
	生き物	小さな虫		蜘蛛	ポーフラ	
簡易測定	pH 7.0 COD(mg/l) 7.0	7.5 10	7.5 50	7.0 15		

16 松川橋（庄内川）（目標値区分：☆☆☆）

担当：矢田・庄内川をきれいにする会

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値
調査日		4月7日	7月29日	10月7日	1月12日	達成状況
親しみやすい指標	透視度	36cm	100cm	66cm	100cm	×
	水の色	橋などから見た色 灰黄緑色	橋などから見た色 灰緑色	橋などから見た色 黄灰色	橋などから見た色 灰緑色	○
		ビーカーの中の色 無色	ビーカーの中の色 無色	ビーカーの中の色 無色	ビーカーの中の色 無色	
	水のおい	1 無臭	2 —	1 無臭	1 無臭	×
	ごみ	3	3	2	2	×
	水量	1	1	1	1	○
	生き物	ツハメ	アメンボ、トンボ、アゲハチョウ、ウシガエル、コイ	モンシロチョウ、アシナガハチ	ゴイサギ、カモ	
簡易測定	pH 6.5 COD(mg/l) 5.0	8.0 10	7.0 6.0	7.0 10		

目標値適合早見表

目標値区分	☆☆☆	☆☆	☆
透視度	70cm 以上	50cm 以上	30cm 以上
水の色	1 または 2		
水のおい	1	1 または 2	1, 2 または 3
ごみ	1	1, 2 または 3	
水量	1 または 2		

17 水分橋（庄内川）（目標値区分：☆☆）

担当：名古屋城北ライオンズクラブ

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値				
調査日		5月31日	7月28日	10月31日	12月27日	達成状況				
親しみやすい指標	透視度	48cm		49cm		41cm		35cm		×
	水の色	2	橋などから見た色 黄灰色	2	橋などから見た色 黄灰色	2	橋などから見た色 灰黄緑色	2	橋などから見た色 灰緑色	○
			ビーカーの中の色 無色		ビーカーの中の色 無色		ビーカーの中の色 無色		ビーカーの中の色 無色	
	水のおい	2	土臭	1	無臭	2	植物の臭い	1	無臭	○
	ごみ	3		3		2		2		○
	水量	2		2		2		2		○
	生き物	ミズムシ、ハエ、シラサギ、トンビ、ツバメ		大サギ、コイ、セキレイ、チョウチョ、カワウ、ハト、カラス、ミズムシ		スズメ、シラサギ、バツタ、チョウチョ		カラス、他には見えない。		/
簡易測定	pH	6.5		6.5		6.5		6.5		
	COD(mg/l)	100		100		10		20		

18 新川中橋（庄内川）（目標値区分：☆☆）

担当：庄内川・川ナビ歩こう会

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値				
調査日		4月18日	7月10日	10月4日	1月9日	達成状況				
親しみやすい指標	透視度	40cm		58cm		64cm		70cm		-
	水の色	2	橋などから見た色 黄灰色	2	橋などから見た色 灰黄緑色	2	橋などから見た色 灰緑色	1	橋などから見た色 灰緑色	-
			ビーカーの中の色 淡い白色		ビーカーの中の色 無色		ビーカーの中の色 無色		ビーカーの中の色 無色	
	水のおい	1	無臭	1	無臭	1	無臭	1	無臭	-
	ごみ	1		1		1		1		-
	水量	1		1		1		1		-
	生き物			ドバト、ツバメ、スズメ、カワウ		秋の虫の音が聞こえる		カモ類、コサギ		/
簡易測定	pH	6.5		7.0		6.5		6.5		
	COD(mg/l)	15		15		13		10		

※春季は工事の影響を受けたため、結果を参考値とする。

透視度	水の色	水のおい	ごみ	水量				
100cmの透視度計を用いて測定した結果(単位:cm)	1	ほとんど無色	1	顔を近づけても不快でない	1	ごみは見あたらない	1	十分である
	2	着色はあるが、正常の範囲	2	水際によっても不快でない	2	よく見ればわずかにごみがある	2	特に気にならない
	3	異常な着色がある	3	橋や護岸で不快でない	3	ごみがあるが、不快というほどではない	3	改善すべきだと思う
			4	橋や護岸にいただけで不快	4	ごみがあってやや不快		
				5	ごみが大変不快			

19 枇杷島橋（庄内川）（目標値区分：☆☆）

担当：ウォーター21

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値				
調査日		4月15日	6月30日	10月1日	1月6日	達成状況				
親しみやすい指標	透視度	50cm		65cm	15cm	100cm	×			
	水の色	1	橋などから見た色 黄緑色	1	橋などから見た色 黄緑色	2	橋などから見た色 黄褐色	1	橋などから見た色 無色	○
			ビーカーの中の色 無色		ビーカーの中の色 無色		ビーカーの中の色 無色		ビーカーの中の色 —	
	水におい	1	無臭	1	無臭	1	無臭	1	無臭	○
	ごみ	1		2		1		1		○
	水量	1		2		1		2		○
	生き物	コイ、小鳥、		コイ、カラス、スズメ、カモ、カワウ		魚発見できず。ハト、スズメ、サギ		コイ、ハト、カラス、カモ		
簡易測定	pH	7.0		7.0		6.5		7.0		
	COD(mg/l)	5.0		6.0		6.0		6.0		

20 明德橋（堀川）（目標値区分：☆☆）

担当：松並木つくり隊

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値				
調査日		4月17日	7月9日	10月3日	1月7日	達成状況				
親しみやすい指標	透視度	35cm		45cm	28cm	60cm	×			
	水の色	1	橋などから見た色 薄い灰緑色	1	橋などから見た色 灰黄緑色	1	橋などから見た色 灰黄緑色	1	橋などから見た色 澄んだ灰緑色	○
			ビーカーの中の色 無色		ビーカーの中の色 無色		ビーカーの中の色 無色		ビーカーの中の色 無色	
	水におい	1	西洋菓子の甘い臭い	1	洗剤臭	1	無臭	1	無臭	○
	ごみ	1		1		1		1		○
	水量	1		1		1		1		○
	生き物	テントウムシ、ツバメ、大コイ、キジバト、カラス、カワウ		イソヒヨドリ、タテス、ジヤゲハ、カラス		ハマシギ、モンシロチョウ、ドバト		カワウ、カモ		
簡易測定	pH	7.0		6.5		7.0		7.0		
	COD(mg/l)	5.0		6.0		12		6.0		

目標値適合早見表

目標値区分	☆☆☆	☆☆	☆
透視度	70cm 以上	50cm 以上	30cm 以上
水の色	1 または 2		
水におい	1	1 または 2	1, 2 または 3
ごみ	1	1, 2 または 3	
水量	1 または 2		

21 庄内新川橋（庄内川）（目標値区分：☆☆）

担当：坂野グループ

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値		
調査日		4月18日	7月5日	10月6日	1月12日	達成状況		
親しみやすい指標	透視度	81cm	80cm	55cm	75cm	○		
	水の色	橋などから見た色	灰黄緑色	灰黄緑色	灰緑色	灰緑色	○	
		ピーカーの中の色	無色	無色透明	無色透明	無色透明		
	水のおい	1	無臭	1	無臭	1	無臭	○
	ごみ	3	3	4	3	×		
	水量	2	2	2	2	○		
	生き物	ケリ	ダイサギ、ウ	ダイサギ	カモ（カルガモ、スズガモ）			
簡易測定	pH	7.3	6.9	7.4	6.9			
	COD(mg/l)	10	13	13	4.0			

22 大森橋（矢田川）（目標値区分：☆）

担当：矢田・庄内川をきれいにする会

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値		
調査日		4月7日	7月29日	10月7日	1月12日	達成状況		
親しみやすい指標	透視度	46cm	70cm	67cm	64cm	○		
	水の色	橋などから見た色	黄灰色	黄灰色	黄灰色	黄灰色	○	
		ピーカーの中の色	透明色	無色	無色	無色		
	水のおい	1	無臭	1	—	1	無臭	○
	ごみ	3	3	2	2	○		
	水量	1	1	1	1	○		
	生き物	カモ、バン、ウ、ツバメ	トンボ、ハト、アメンボ、コサギ	アメンボ、アオサギ	カモ類、コサギ、背黒セキレイ、ハト、カワウ			
簡易測定	pH	7.5	7.5	8.5	7.0			
	COD(mg/l)	13	10	9.0	13			

透視度	水の色	水のおい	ごみ	水量				
100cmの透視度計を用いて測定した結果（単位：cm）	1	ほとんど無色	1	顔を近づけても不快でない	1	ごみは見あたらない	1	十分である
	2	着色はあるが、正常の範囲	2	水際によっても不快でない	2	よく見ればわずかにごみがある	2	特に気にならない
	3	異常な着色がある	3	橋や護岸で不快でない	3	ごみがあるが、不快というほどではない	3	改善すべきだと思う
			4	橋や護岸にいただけで不快	4	ごみがあってやや不快		
			5	ごみがあって大変不快	5	ごみがあって大変不快		

23 天神橋（矢田川）（目標値区分：☆）

担当：みかん

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値				
調査日		4月16日	8月23日	10月16日	1月10日	達成状況				
親しみやすい指標	透視度	93cm	100cm	100	100cm	○				
	水の色	橋などから見た色 灰淡くにごっている	1	橋などから見た色 無色	1	橋などから見た色 無色	1	橋などから見た色 無色	○	
		ビーカーの中の色 無色		ビーカーの中の色 無色		ビーカーの中の色 無色				ビーカーの中の色 無色
		水のおい		2		藻臭				3
	ごみ	4	2	3	3	×				
	水量	1	2	2	2	○				
	生き物	セキレイ、ひばり、オオイヌノフグリ、ヘラオオバコ、コイ、スジエビ など	ハト、チョウ、コイ、オイカワ、タンポポ、シロツメグサ、ツククサ、猫じゃらし など	ヌマエビ、コイ、ハト、ハクセキレイ、モンキチョウ、モンシロチョウ、クローバー など	コイ、背黒セキレイ、カワセミ、カラス、ヘラオオバコ、クローバー、スイバ など					
簡易測定	pH	7.0	9.5	8.0	7.0					
	COD(mg/l)	2.0	100	6.0	6.0					

24 新川中橋（矢田川）（目標値区分：☆）

担当：矢田川・遊人会

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値				
調査日		4月18日	7月10日	10月4日	1月9日	達成状況				
親しみやすい指標	透視度	80cm	80cm	84cm	75cm	○				
	水の色	橋などから見た色 無色	1	橋などから見た色 無色	1	橋などから見た色 無色	1	橋などから見た色 無色	○	
		ビーカーの中の色 無色		ビーカーの中の色 無色		ビーカーの中の色 無色				ビーカーの中の色 無色
		水のおい		1		無臭				1
	ごみ	1	1	1	1	○				
	水量	1	1	1	1	○				
	生き物	ハト、ひばり	カラス、スズメ、モンシロチョウ、カワウ、コサギ	カワウ、コサギ	コサギ、ゴイサギ					
簡易測定	pH	7.0	7.0	7.0	7.0					
	COD(mg/l)	15	8.0	15	6.0					

目標値適合早見表

目標値区分	☆☆☆	☆☆	☆
透視度	70cm 以上	50cm 以上	30cm 以上
水の色	1 または 2		
水のおい	1	1 または 2	1, 2 または 3
ごみ	1	1, 2 または 3	
水量	1 または 2		

25 香流橋（香流川）（目標値区分：☆）

担当：柴田グループ

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値		
調査日		4月19日	7月5日	10月6日	1月18日	達成状況		
親しみやすい指標	透視度	86cm		88cm	85cm	77cm	○	
	水の色	1	橋などから見た色 無色	1	橋などから見た色 無色	1	橋などから見た色 無色	○
			ビーカーの中の色 無色		ビーカーの中の色 無色に僅かに 黄みが入る色		ビーカーの中の色 無色	
	水におい	1	無臭	1	無臭	1	無臭	○
	ごみ	1		2	3		2	○
	水量	1		1	1		2	○
	生き物	コイ、タンボボ、レン ゲソウ		つばめ、魚影は見当た らない	ハエ（魚）		カモの親子	/
簡易 測定	pH	7.0		7.2		7.0		
	COD(mg/l)	6.0		6.0		5.0		

26 比良新橋（新川）（目標値区分：☆☆）

担当：グループタ立

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値		
調査日		4月20日	7月6日	10月5日	1月19日	達成状況		
親しみやすい指標	透視度	70cm		48cm	90cm	80cm	×	
	水の色	1	橋などから見た色 無色	2	橋などから見た色 灰色	1	橋などから見た色 透明	○
			ビーカーの中の色 無色		ビーカーの中の色 淡い乳白色		ビーカーの中の色 無色	
	水におい	1	無臭	1	植物の臭い	1	無臭	○
	ごみ	2		2	1		2	○
	水量	1		1	1		1	○
	生き物	コイ		見えなかった	40cm~50cm 位のコ イ		カモ、コイ	/
簡易 測定	pH	7.0		7.0		7.0		
	COD(mg/l)	10		10		100		

透視度	水の色	水におい	ごみ	水量
100cmの透視度 計を用いて測定し た結果（単位： cm）	1 ほとんど無色	1 顔を近づけても不快でない	1 ごみは見あたらない	1 十分である
	2 着色はあるが、正常の範囲	2 水際によっても不快でない	2 よく見ればわずかにごみがある	2 特に気にならない
	3 異常な着色がある	3 橋や護岸で不快でない	3 ごみがあるが、不快というほどではない	3 改善すべきたと思う
		4 橋や護岸にいただけで不快	4 ごみがあってやや不快	/
			5 ごみがあって大変不快	

27 新川新橋（新川）（目標値区分：☆）

担当：グループタ立

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値				
調査日		4月20日	7月6日	10月5日	1月19日	達成状況				
親しみやすい指標	透視度	50cm		47cm		63cm		30cm		○
	水の色	2	橋などから見た色	2	橋などから見た色	1	橋などから見た色	3	橋などから見た色	×
			黒ずむ色		黄灰色		無色		灰色	
		ビーカーの中の色		ビーカーの中の色		ビーカーの中の色		ビーカーの中の色		
		無色		淡い乳白色		無色		淡い乳白色		
	水におい	2	無臭	4	植物の臭い	1	無臭	1	無臭	×
	ごみ	1		2		3		4		×
水量	2		1		1		1		○	
生き物	見当たらない		濁っていて見えない		アメンボ		カモ		/	
簡易測定	pH	7.0		7.0		7.0		7.0		
	COD(mg/l)	6.0		8.0		13		100		

28 日の出橋（新川）（目標値区分：☆）

担当：松並木つくり隊

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値				
調査日		4月17日	7月9日	10月3日	1月7日	達成状況				
親しみやすい指標	透視度	45cm		39cm		36cm		55cm		○
	水の色	1	橋などから見た色	1	橋などから見た色	1	橋などから見た色	1	橋などから見た色	○
			濃い黄灰緑色		灰黄緑色		灰緑色		澄んだ灰緑色	
		ビーカーの中の色		ビーカーの中の色		ビーカーの中の色		ビーカーの中の色		
		透明		無色		無色		無色		
	水におい	1	無臭	1	無臭	1	無臭	1	無臭	○
	ごみ	3		2		3		3		○
水量	1		1		1		1		○	
生き物	ドバト、カラス		カラス、カワウ		アカミミガメ、モンシロチョウ		カモメ、カラス		/	
簡易測定	pH	7.6		6.5		7.0		7.5		
	COD(mg/l)	6.0		5.0		6.0		3.0		

目標値適合早見表

目標値区分	☆☆☆	☆☆	☆
透視度	70cm 以上	50cm 以上	30cm 以上
水の色	1 または 2		
水におい	1	1 または 2	1, 2 または 3
ごみ	1	1, 2 または 3	
水量	1 または 2		

29 新東福橋（戸田川）（目標値区分：☆）

担当：山田家

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値
調査日		4月30日	7月29日	10月7日	1月19日	達成状況
親しみやすい指標	透視度	18cm	24cm	25cm	45cm	×
	水の色	橋などから見た色 褐色	橋などから見た色 黄灰色	橋などから見た色 黄褐色	橋などから見た色 灰黄緑色	○
		ビーカーの中の色 淡い乳白色・黄褐色	ビーカーの中の色 淡い乳白色	ビーカーの中の色 淡い乳白色	ビーカーの中の色 淡い乳白色	
	水におい	1 無臭	1 無臭	1 無臭	1 無臭	○
	ごみ	3	4	4	5	×
	水量	2	2	2	2	○
	生き物	魚が水面で跳ねていた。	カメ（甲羅干しをしていた）			
簡易測定	pH 9.5 COD(mg/l) 5~10	pH 9.5 COD(mg/l) 50	pH 8.0 COD(mg/l) 13	pH 8.5 COD(mg/l) 13		

30 新西福橋（新川）（目標値区分：☆）

担当：式年遷宮

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値
調査日		5月19日	7月16日	11月10日	1月19日	達成状況
親しみやすい指標	透視度	53cm	47cm	53cm	46cm	○
	水の色	橋などから見た色 灰緑色	橋などから見た色 灰緑色	橋などから見た色 灰緑色	橋などから見た色 灰緑色	○
		ビーカーの中の色 黄灰色	ビーカーの中の色 中間黄灰色	ビーカーの中の色 黄灰色	ビーカーの中の色 中間黄灰色	
	水におい	2 無臭	2 無臭	2 無臭	2 無臭	○
	ごみ	3	3	2	2	○
	水量	2	2	2	2	○
	生き物					
簡易測定	pH 7.5 COD(mg/l) 13	pH 7.5 COD(mg/l) 13	pH 7.5 COD(mg/l) 13	pH 7.5 COD(mg/l) 13		

透視度	水の色	水におい	ごみ	水量
100cmの透視度計を用いて測定した結果（単位：cm）	1 ほとんど無色	1 顔を近づけても不快でない	1 ごみは見あたらない	1 十分である
	2 着色はあるが、正常の範囲	2 水際によっても不快でない	2 よく見ればわずかにごみがある	2 特に気にならない
	3 異常な着色がある	3 橋や護岸で不快でない	3 ごみがあるが、不快というほどではない	3 改善すべきだと思う
		4 橋や護岸にいるだけで不快	4 ごみがあってやや不快	
			5 ごみがあって大変不快	

31 猫ヶ洞池（千種区）（目標値区分：☆☆）

担当：千種エンバイロ

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値				
調査日		4月20日	7月6日	10月5日	1月11日	達成状況				
親しみやすい指標	透視度	36cm		45cm		38cm		33cm		-
	水の色	1	橋などから見た色	1	橋などから見た色	2	橋などから見た色	1	橋などから見た色	-
			緑褐色		黄灰色		灰黄緑色		緑褐色	
			ピーカーの中の色		ピーカーの中の色		ピーカーの中の色		ピーカーの中の色	
			薄い乳白色		薄い乳白色		薄い乳白色		無色	
	水におい	1	無臭	1	無臭	1	無臭	1	無臭	-
ごみ	1		2		3		2		-	
生き物	アオサギ、カイツブリ、魚影はみられない		アメンボ、ヒシ、魚影や野鳥は見られなかった		小魚（ブラックバスやブルーギル）、コイ		カラス、カモ、サギ			
簡易測定	pH	8.0		7.5		8.5		7.0		
	COD(mg/l)	6.5		10		15		4.0		

※冬季は工事のため、調査結果を参考値とする。

32 大久手池（守山区）（目標値区分：☆☆）

担当：大久手池愛護会

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値				
調査日		4月17日	7月11日	10月7日	1月6日	達成状況				
親しみやすい指標	透視度	54cm		35cm		17cm		30cm		×
	水の色	1	橋などから見た色	2	橋などから見た色	2	橋などから見た色	1	橋などから見た色	○
			黄灰色		黄灰色		黄緑色		灰黄緑色	
			ピーカーの中の色		ピーカーの中の色		ピーカーの中の色		ピーカーの中の色	
			無色		乳白色		乳白色		薄い乳白色	
	水におい	1	なし	1	無臭	1	無臭	1	無臭	○
ごみ	1		1		1		1		○	
生き物	ミシシippアカミミガメ						大サギ、カモ、ミコアイサ			
簡易測定	pH	7.0		7.5		6.5		6.5		
	COD(mg/l)	6.0		6.0		4.0		4.0		

目標値適合早見表

目標値区分	☆☆☆	☆☆	☆
透視度	70cm 以上	50cm 以上	30cm 以上
水の色	1 または 2		
水におい	1	1 または 2	1, 2 または 3
ごみ	1	1, 2 または 3	
水量	1 または 2		

33 大村池（守山区）（目標値区分：☆☆）

担当：大村池愛護会

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値				
調査日		4月17日	7月11日	10月7日	1月6日	達成状況				
親しみやすい指標	透視度	18cm		12cm		6cm		12cm		×
	水の色	2	橋などから見た色	3	橋などから見た色	3	橋などから見た色	2	橋などから見た色	×
			黄褐色		黄褐色		黄褐色		黄褐色	
			ビーカーの中の色		ビーカーの中の色		ビーカーの中の色		ビーカーの中の色	
			淡い乳白色		黄褐色		乳白色		中間乳白色	
	水におい	1	なし	1	無臭	2	無臭	1	無臭	○
ごみ	2		2		5		2		×	
生き物	キセキレイ						カモ類		/	
簡易測定	pH	7.0		9.5		7.0		6.5		
	COD	6.0		7.0		10		6.0		

34 緑ヶ池（守山区）（目標値区分：☆☆）

担当：自然環境ボランティアうんぬけ

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値				
調査日		4月19日	7月5日	10月4日	1月10日	達成状況				
親しみやすい指標	透視度	100cm		81cm		45cm		49cm		×
	水の色	1	橋などから見た色	1	橋などから見た色	1	橋などから見た色	1	橋などから見た色	○
			無色		黄灰色		黄灰色		黄灰色	
			ビーカーの中の色		ビーカーの中の色		ビーカーの中の色		ビーカーの中の色	
			無色		—		淡い乳白色		無色	
	水におい	1	無臭	1	無臭	2	プランクトンの腐敗した？臭い	1	無臭	○
ごみ	1		1		2		1		○	
生き物	ヒヨドリ、メジロ、四十雀、マメナシ、ソメイヨシノ		スズメ、ヒヨドリ、コシアキトンボ、アメンボ		ミシシippアカミミガメ		オナガモ、ホシハジロ、ハクセキレイ、アオサギ、ヒヨドリ、ウグイス		/	
簡易測定	pH	6.5		7.0		7.0		7.0		
	COD(mg/l)	4.0		5.0		7.5		4.0		

透視度	水の色	水におい	ごみ	水量				
100cmの透視度計を用いて測定した結果(単位:cm)	1	ほとんど無色	1	顔を近づけても不快でない	1	ごみは見あたらない	1	十分である
	2	着色はあるが、正常の範囲	2	水際によっても不快でない	2	よく見ればわずかにごみがある	2	特に気にならない
	3	異常な着色がある	3	橋や護岸で不快でない	3	ごみがあるが、不快というほどではない	3	改善すべきだと思う
			4	橋や護岸にいただけで不快	4	ごみがあってやや不快		
			5	ごみがあって大変不快	5	ごみがあって大変不快		

35 安田池（守山区）（目標値区分：☆☆）

担当：グリーンアースグループ

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値				
調査日		4月29日	8月4日	11月11日	2月11日	達成状況				
親しみやすい指標	透視度	24cm		21cm		11cm		18cm		×
	水の色	2	橋などから見た色	2	橋などから見た色	2	橋などから見た色	2	橋などから見た色	○
			グレーカーの中の色		グレーカーの中の色		グレーカーの中の色		グレーカーの中の色	
	水におい	1	無臭	1	無臭	1	無臭	1	無臭	○
	ごみ	1		4		4		4		×
生き物	カラス、アメンボ		カラス、ハチ		カラス、小さな鳥、コオロギ		カラス、ヒヨドリ、蚊柱、タンポポの綿毛			
簡易測定	pH	8.5		8.5		7.0		6.5		
	COD(mg/l)	10		13~20		10		13		

36 塚ノ杵池（名東区）（目標値区分：☆☆）

担当：アイエスシー環境カウンセラーグループ

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値				
調査日		4月15日	7月4日	9月29日	1月6日	達成状況				
親しみやすい指標	透視度	-		6cm		27cm		17cm		-
	水の色	1	橋などから見た色	3	橋などから見た色	2	橋などから見た色	2	橋などから見た色	-
			グレーカーの中の色		グレーカーの中の色		グレーカーの中の色		グレーカーの中の色	
	水におい	1	無臭	3	少し腐った臭い	1	無臭	1	無臭	-
	ごみ	4		3		2		2		-
生き物	アメンボ、工事中で水がないため魚が生息する気配なし		アメンボ、魚の気配はあるが姿は確認できない		魚の気配はあるが姿は確認できない、水鳥		魚の気配はあるが姿は確認できない、水鳥も確認できず。			
簡易測定	pH	6.5		6.5		7.5		7.5		
	COD(mg/l)	16		30		13		13		

※春季及び夏季は工事のため結果を参考値とする

目標値適合早見表

目標値区分	☆☆☆	☆☆	☆
透視度	70cm 以上	50cm 以上	30cm 以上
水の色	1 または 2		
水におい	1	1 または 2	1, 2 または 3
ごみ	1	1, 2 または 3	
水量	1 または 2		

38 新海池（緑区）（目標値区分：☆☆）

担当：緑区東部まちづくりの会せせらぎ班

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値		
調査日		4月18日	7月10日	10月5日	1月8日	達成状況		
親しみやすい指標	透視度	53cm		22cm	15cm	45cm	×	
	水の色	1	橋などから見た色 灰黄緑色	1	橋などから見た色 黄灰色	1	橋などから見た色 黄灰色	○
			ピーカーの中の色 白色		ピーカーの中の色 無色		ピーカーの中の色 無色	
	水におい	1	わずかに藻臭	1	無臭	1	無臭	○
	ごみ	2		2	1	2	○	
	生き物	アメンボ、カモ		オタマジャクシ、アメンボ、カイツブリ	水鳥	カワウ、カルガモ	/	
簡易測定	pH	7.5	9.3	8.0	6.7			
	COD(mg/l)	4.5	7.0	5.0	1.0			

39 琵琶ヶ池（緑区）（目標値区分：☆☆）

担当：グループはてな

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値		
調査日		4月8日	7月14日	10月7日	1月19日	達成状況		
親しみやすい指標	透視度	45cm		26cm	18cm	25cm	×	
	水の色	1	橋などから見た色 黄灰色	2	橋などから見た色 乳白色	2	橋などから見た色 黄灰色	○
			ピーカーの中の色 無色		ピーカーの中の色 乳白色	1	ピーカーの中の色 無色	
	水におい	1	無臭	1	無臭	1	無臭	○
	ごみ	1	4		1	1	×	
	生き物	カイツブリ		トンボ、アゲハチョウ	カイツブリ、カモ、トンボ、チョウ、ユリカモメ	アメンボの赤ちゃん、カイツブリ	/	
簡易測定	pH	7.5	9.5	7.5	7.5			
	COD(mg/l)	8.0	13	8.0	10			

透視度	水の色	水におい	ごみ	水量				
100cmの透視度計を用いて測定した結果（単位：cm）	1	ほとんど無色	1	顔を近づけても不快でない	1	ごみは見あたらない	1	十分である
	2	着色はあるが、正常の範囲	2	水際によっても不快でない	2	よく見ればわずかにごみがある	2	特に気にならない
	3	異常な着色がある	3	橋や護岸で不快でない	3	ごみがあるが、不快というほどではない	3	改善すべきだと思う
			4	橋や護岸にいただけで不快	4	ごみがあってやや不快		
				5	ごみがあって大変不快			

40 蝮池（緑区）（目標値区分：☆☆）

担当：ゴーウィングス

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値						
調査日		4月29日	8月9日	10月20日	1月27日	達成状況						
親しみやすい指標	透視度	37cm		21cm		20cm		33cm		×		
	水の色	1	橋などから見た色	2	橋などから見た色	2	橋などから見た色	1	橋などから見た色	○		
			ピーカーの中の色		ピーカーの中の色		ピーカーの中の色		ピーカーの中の色			
			薄い乳白色			薄い乳白色			乳白色			薄い乳白色
	水におい	1	塩化水素臭	1	無臭	1	無臭	1	無臭	○		
	ごみ	1		3		3		2		○		
生き物	水鳥、魚、エビ、チョウ、ハチ		トンボ、アメンボ		シラサギ、クロサギ、フナ、チョウ、バッタ、カメ		水鳥、魚					
簡易測定	pH	7.0		8.5		7.0		7.5				
		COD(mg/l)		8.0		8.0		8.0		2.0		

42 牧野池（名東区）（目標値区分：☆☆）

担当：826の会

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値						
調査日		4月20日	7月9日	10月7日	1月10日	達成状況						
親しみやすい指標	透視度	18cm		25cm		29cm		30cm		×		
	水の色	2	橋などから見た色	2	橋などから見た色	1	橋などから見た色	1	橋などから見た色	○		
			ピーカーの中の色		ピーカーの中の色		ピーカーの中の色		ピーカーの中の色			
			黄灰色			黄灰色			黄灰色			黄灰色
	水におい	1	無臭	1	無臭	1	無臭	1	無臭	○		
	ごみ	1		2		2		1		○		
生き物			ダイサギ、ガガフタ		ガガフタ、白い鳥、		カモメ、背黒セキレイ					
簡易測定	pH	7.0		6.5		7.0		7.0				
		COD(mg/l)		8.0		7.0		6.0		6.0		

目標値適合早見表

目標値区分	☆☆☆	☆☆	☆
透視度	70cm 以上	50cm 以上	30cm 以上
水の色	1 または 2		
水におい	1	1 または 2	1, 2 または 3
ごみ	1	1, 2 または 3	
水量	1 または 2		

43 荒池（天白区）（目標値区分：☆☆）

担当：ゲンゴロウ会

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値
調査日		4月19日	7月26日	10月9日	1月31日	達成状況
親しみやすい指標	透視度	46cm	6cm	8cm	28cm	×
	水の色	橋などから見た色 黄灰色	橋などから見た色 灰黄緑色	橋などから見た色 灰黄緑色	橋などから見た色 灰黄緑色	×
		2	3	3	2	
		ピーカーの中の色 薄い乳白色	ピーカーの中の色 薄い黄褐色	ピーカーの中の色 薄い黄褐色	ピーカーの中の色 薄い乳白色	
	水におい	1 無臭	1 無臭	1 無臭	1 無臭	○
	ごみ	3	3	3	3	○
	生き物	カダヤシ、アメンボウ、カメ、カイツブリ、小鳥の鳴き声（2種）	カダヤシ、シラサギ、ツバメ、オニヤンマ、ウチワヤンマ、シオカラトンボ、チョウトンボなど	雷魚、小魚、小エビ、カメ、アオサギ、トンボ、カマキリ、小鳥数種類の鳴き声とキリギリスなどの鳴き声	カイツブリ、カモ、カワウ、ウミウ、シラサギ、カラス、セキレイ	
簡易測定	pH	7.3	9.5	8.3以上	7.3以上	
	COD(mg/l)	16	15	15	8.0	

透視度	水の色	水におい	ごみ	水量
100cmの透視度計を用いて測定した結果（単位：cm）	1 ほとんど無色	1 顔を近づけても不快でない	1 ごみは見あたらない	1 十分である
	2 着色はあるが、正常の範囲	2 水際によっても不快でない	2 よく見ればわずかにごみがある	2 特に気にならない
	3 異常な着色がある	3 橋や護岸で不快でない	3 ごみがあるが、不快というほどではない	3 改善すべきだと思う
		4 橋や護岸にいただけで不快	4 ごみがあってやや不快	
			5 ごみがあって大変不快	

目標値適合早見表

目標値区分	☆☆☆	☆☆	☆
透視度	70cm以上	50cm以上	30cm以上
水の色	1または2		
水におい	1	1または2	1, 2または3
ごみ	1	1, 2または3	
水量	1または2		

●平成 24 年度調査結果のまとめ

それぞれの地点の調査結果を一覧表にすると表 1-5 (32 ページ)、表 1-6 (34 ページ) の様になりました。

平成 24 年度の調査結果は下記のとおりです。

<河川 (15 河川 30 地点) >

- ・ 四季にわたり全項目の調査を行ったのは、30 地点でした。
- ・ 四季にわたり全項目で適合していた地点 (水質環境目標値を達成していた地点) は、荒子川ポンプ所 (荒子川)、東海橋 (中川運河)、港新橋 (堀川)、大森橋 (矢田川)、新川中橋 (矢田川)、香流橋 (香流川)、日の出橋 (新川)、新西福橋 (福田川) でした。
- ・ 項目ごとにみると、透視度、ごみの適合率が低い結果となりました。

<ため池 (11 ため池) >

- ・ 四季にわたり全項目の調査を行ったのは、11 地点でした。
- ・ 四季にわたり全項目で適合していた地点 (水質環境目標値を達成していた地点) はありませんでした。
- ・ 項目ごとにみると、透視度の適合率が低い結果となりました。

ため池の透視度が低いのはなぜ？

市民モニターが調査をしている「透視度」は、水の濁りの度合いを示す項目です。「透視度が低い＝水が濁っている」ということです。

ため池の濁りの原因として、降雨時の土砂や植物プランクトンがあげられます。では、なぜ、名古屋市内のため池は透視度が低いのでしょうか？

かつて市内には 300 を超えるため池がありました。それらのほとんどが農業用水の供給を目的に作られました。しかし宅地開発等による農地の減少に伴い、現在は市内に 11 のため池が残っています。

現在、市内のため池の多くが治水目的に利用されています。そのため、流入水のほとんどが雨水という池が増え、池に入ってくる水の量が減り、水の入れ替わりが少ないため池が多くなりました。

水の入れ替わりが少ないと、汚れが流入すると、その汚れがなかなかため池から出ていきません。その結果、汚れをエサにしている植物プランクトンが増えます。水の濁りの原因となっている植物プランクトンが増えることによって、透視度が低くなったと考えられます。



緑ヶ池 (守山区)

平成 24 年度の水質環境目標値市民モニタリングの結果を見ると、緑ヶ池 (守山区小幡緑地本園内) の透視度が他の池と比べて良いことが分かります。これは、緑ヶ池の周囲が多くの緑に囲まれているため、雨水や湧き水の流入が多く、水の入れ替わりがあり、良好な状態が保たれているためではないかと考えられます。

表1-5 調査結果データと親しみやすい指標による目標適合状況（河川）

河川名	地点番号	調査地点	地域区分	透視度				水の色			
				春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季
荒子川	1	境橋	☆☆☆	70	100	40	100	1	1	1	1
	2	荒子川ポンプ所	☆	43	77	50	31	2	1	2	2
中川運河	3	東海橋	☆	75	70	69	69	2	2	1	2
堀川	4	猿投橋	☆☆☆	70	65	55	40	1	1	1	1
	5	小塩橋	☆☆	74	40	58	68	2	2	2	1
	6	港新橋	☆	50	58	64	95	2	1	1	1
新堀川	7	日の出橋	☆	86	31	49	68	2	3	2	2
山崎川	8	鼎(かなえ)橋	☆☆☆	100	92	100	95	1	1	1	1
	9	道徳橋	☆	35	10	62	74	3	2	2	2
植田川	10	植田橋	☆☆	24	23	47	56	1	1	1	1
天白川	11	植原橋	☆☆	90	28	73	95	1	1	1	1
	12	新島田橋	☆☆	73	75	85	31	1	1	1	2
	13	千鳥橋	☆☆	10	7	20	21	2	2	1	1
扇川	14	上汐田橋	☆☆	38	38	87	48	1	2	1	1
鞍流瀬川	15	梶田橋	☆	57	100	39	20	2	2	2	2
庄内川	16	松川橋	☆☆☆	36	100	66	100	2	2	1	1
	17	水分橋	☆☆	48	49	41	35	2	2	2	2
	18	新川中橋	☆☆	40	58	64	70	2	2	2	1
	19	枇杷島橋	☆☆	50	65	15	100	1	1	2	1
	20	明德橋	☆☆	35	45	28	60	1	1	1	1
	21	庄内新川橋	☆☆	81	80	55	75	1	1	1	1
矢田川	22	大森橋	☆	46	70	67	64	1	2	1	1
	23	天神橋	☆	93	100	100	100	1	1	1	1
	24	新川中橋	☆	80	80	84	75	1	1	1	1
香流川	25	香流橋	☆	86	88	85	77	1	1	1	1
新川	26	比良新橋	☆☆	70	48	90	80	1	2	1	1
	27	新川新橋	☆	50	47	63	30	2	2	1	3
	28	日の出橋	☆	45	39	36	55	1	1	1	1
戸田川	29	新東福橋	☆	18	24	25	45	2	2	2	2
福田川	30	新西福橋	☆	53	47	53	46	2	2	2	2
項目別適合率*				72				97			

注、凡例

- 数字 数字は調査結果
- 数字 網掛は目標値に適合していないことを示す
- 欠測を示す

新川中橋（庄内川）の春季調査結果は上流の工事の影響を受けたため、参考値とする。

*適合率=適合したデータ数/全データ数
(適合率は小数点以下を切り捨て)

※地点別適合率は、四季にわたり全項目のデータがある地点のみについて算出しています。

透視度		水の色	
単位:cm		1	ほとんど無色
		2	着色はあるが、正常の範囲
		3	異常な着色がある

水のおい				ごみ				水量				地点別適合率※	調査地点
春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季		
1	1	1	1	4	2	3	3	2	2	2	2	75	境橋
1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2	2	100	荒子川ポンプ所
1	1	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	100	東海橋
1	1	1	1	3	1	2	2	1	1	1	1	70	猿投橋
1	1	1	1	1	4	2	2	1	2	1	1	90	小塩橋
1	1	1	1	3	3	3	1	2	2	2	1	100	港新橋
3	4	1	1	3	4	3	3	2	2	2	2	85	日の出橋
1	1	1	1	2	1	3	3	2	2	2	2	85	鼎(かなえ)橋
2	2	1	1	4	4	3	3	2	1	1	1	80	道徳橋
1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	85	植田橋
1	1	1	1	3	2	2	3	2	2	1	2	95	植原橋
1	1	1	1	3	3	3	3	2	2	2	2	95	新島田橋
4	2	2	2	4	3	1	1	2	2	2	2	70	千鳥橋
3	3	3	3	1	2	1	1	2	2	2	2	65	上汐田橋
4	1	3	4	4	4	4	4	3	2	2	2	60	梶田橋
1	2	1	1	3	3	2	2	1	1	1	1	65	松川橋
2	1	2	1	3	3	2	2	2	2	2	2	80	水分橋
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	※	新川中橋
1	1	1	1	1	2	1	1	1	2	1	2	95	枇杷島橋
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	85	明德橋
1	1	1	1	3	3	4	3	2	2	2	2	95	庄内新川橋
1	1	1	1	3	3	2	2	1	1	1	1	100	大森橋
2	3	1	1	4	2	3	3	1	2	2	2	95	天神橋
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	100	新川中橋
1	1	1	1	1	2	3	2	1	1	1	2	100	香流橋
1	1	1	1	2	2	1	2	1	1	1	1	95	比良新橋
2	4	1	1	1	2	3	4	2	1	1	1	85	新川新橋
1	1	1	1	3	2	3	3	1	1	1	1	100	日の出橋
1	1	1	1	3	4	4	5	2	2	2	2	70	新東福橋
2	2	2	2	3	3	2	2	2	2	2	2	100	新西福橋
91				75				99					

水のおい		ごみ		水量	
1	顔を近づけても不快でない	1	ごみは見あたらない	1	十分である
2	水際に寄っても不快でない	2	よく見ればわずかにごみがある	2	特に気にならない
3	橋や護岸で不快でない	3	ごみがあるが、不快というほどではない	3	改善すべきだと思う
4	橋や護岸にただで不快	4	ごみがあってやや不快		
		5	ごみがあってたいへん不快		

表1-6 調査結果データと親しみやすい指標による目標適合状況（ため池）

地点番号	調査地点	地域区分	透視度				水の色			
			春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季
31	猫ヶ洞池	☆☆	36	45	38	33	1	1	2	1
32	大久手池	☆☆	54	35	17	30	1	2	2	1
33	大村池	☆☆	18	12	6	12	2	3	3	2
34	緑ヶ池	☆☆	100	81	45	49	1	1	1	1
35	安田池	☆☆	24	21	11	18	2	2	2	2
36	塚ノ杵池	☆☆	-	6	27	17	1	3	2	2
38	新海池	☆☆	53	22	15	45	1	1	1	1
39	琵琶ヶ池	☆☆	45	26	18	25	1	2	2	1
40	蝮池	☆☆	37	21	20	33	1	2	2	1
42	牧野池	☆☆	18	25	29	30	2	2	1	1
43	荒池	☆☆	46	6	8	28	2	3	3	2
項目別適合率*			9				90			

注、凡例

- 数字 数字は調査結果
- 数字 網掛は目標値に適合していないことを示す
- 欠測を示す

猫ヶ洞池の冬季、塚ノ杵池の春季及び夏季は工事のため、調査結果を参考値とする。

*適合率=適合したデータ数/全データ数
(適合率は小数点以下を切り捨て)

※地点別適合率は、四季にわたり全項目のデータがある地点のみについて算出しています。

透視度	水の色	
単位:cm	1	ほとんど無色
/	2	着色はあるが、正常の範囲
	3	異常な着色がある

水のおい				ごみ				地点別適合率※	調査地点
春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季		
1	1	1	1	1	2	3	2	※	猫ヶ洞池
1	1	1	1	1	1	1	1	81	大久手池
1	1	2	1	2	2	5	2	56	大村池
1	1	2	1	1	1	2	1	87	緑ヶ池
1	1	1	1	1	4	4	4	56	安田池
1	3	1	1	4	3	2	2	※	塚ノ杵池
1	1	1	1	2	2	1	2	81	新海池
1	1	1	1	1	4	1	1	68	琵琶ヶ池
1	1	1	1	1	3	3	2	75	蝮池
1	1	1	1	1	2	2	1	75	牧野池
1	1	1	1	3	3	3	3	62	荒池
100				87					

水のおい		ごみ	
1	顔を近づけても不快でない	1	ごみは見あたらない
2	水際に寄っても不快でない	2	よく見ればわずかにごみがある
3	橋や護岸で不快でない	3	ごみがあるが、不快というほどではない
4	橋や護岸にいただけで不快	4	ごみがあってやや不快
		5	ごみがあってたいへん不快

●市民モニターが市内で一番きれいだと感じた河川、ため池はどこ？

市民モニターのみなさんからの調査結果を表1-7の()内のポイントに換算し、季節ごとの5項目(ため池は4項目)の平均値(季節ポイント)を出します。それぞれの季節の季節ポイントを平均し、年度のポイントとします。

このポイントが大きいほど、良い状態であると感じられた=きれいと感じたことを示します。

表1-7 調査結果と換算ポイント一覧表

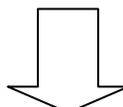
項目	調査結果(選択肢)との対応関係				
透視度	測定値(cm)=ポイント ※100cm以上はポイント100とする				
水の色	1:ほとんど無色(100)	2:着色はあるが、正常の範囲(50)	3:異常な着色がある(0)		
水におい	1:顔を近づけても不快でない(100)	2:水際に寄っても不快でない(67)	3:橋や護岸で不快でない(33)	4:橋や護岸にいただけで不快(0)	
ごみ	1:ごみは見あたらない(100)	2:よく見ればわずかにごみがある(75)	3:ごみがあるが、不快というほどではない(50)	4:ごみがあってやや不快(25)	5:ごみがあって大変不快(0)
水量	1:十分である(100)	2:特に気にならない(50)	3:改善すべきだと思う(0)		

では、【例】の地点の調査結果をポイント換算してみます。

【例】〇〇橋(〇〇川)(目標値区分:☆☆☆)

担当:〇〇〇〇〇〇グループ

		春季	夏季	秋季	冬季	目標値 達成状況
調査日		4月15日	6月30日	10月1日	1月6日	
透視度		70cm	100cm	40cm	100cm	×
水の色	橋などから見た色	灰黄緑色	無色	無色	無色	○
	ピーカーの中の色	無色	無色	無色	—	
		無色	無色	無色		
水におい		1 無臭	1 無臭	1 無臭	1 無臭	○
ごみ		4	2	3	3	×
水量		2	2	2	2	○
生き物		見当たらない。 釣り人に聞くとコイが釣れたとのこと。	コイ、アメンボウ、トンボ	白ハエ、ふな、コイ	ティラピア、シラサギ、ハト・カラス、スズメ、ムクドリ	/
簡易測定	pH	6.5	7.0	7.0	6.5	
	COD(mg/l)	7.0	6.0	6.0	5.0	



項目	春季	夏季	秋季	冬季	
透視度	70	100	40	100	
水の色	100	100	100	100	
水におい	100	100	100	100	
ごみ	25	75	50	50	
水量	50	50	50	50	平均
平均	69	85	68	80	75

【例】地点の年度のポイントは、「75」となります。

全調査地点で、ポイントを計算すると、年度のポイントは下図の通りとなりました。

【河川】

年度のポイントが一番高かった地点は・・・新川中橋（矢田川）

年度のポイントが一番低かった地点は・・・梶田橋（鞍流瀬川）

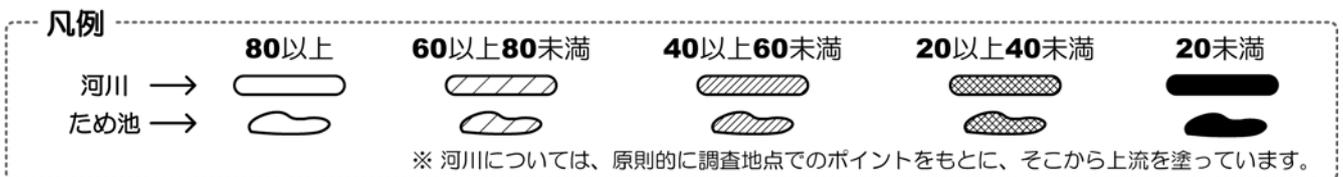
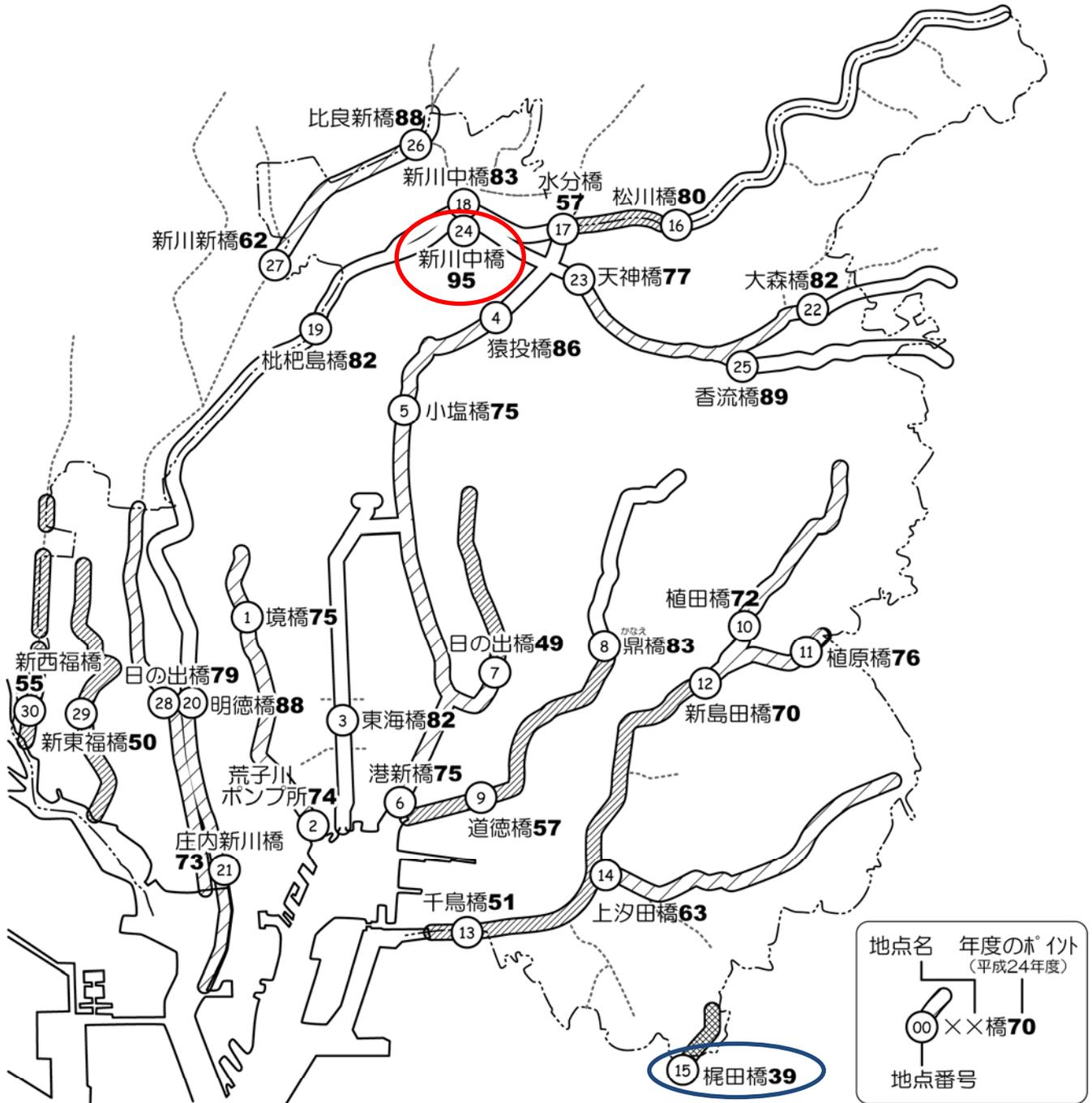


図1-2 年度のポイントによる塗り分け（河川）

【ため池】

年度のポイントが一番高かった地点は・・・緑ヶ池（守山区）

年度のポイントが一番低かった地点は・・・大村池（守山区）

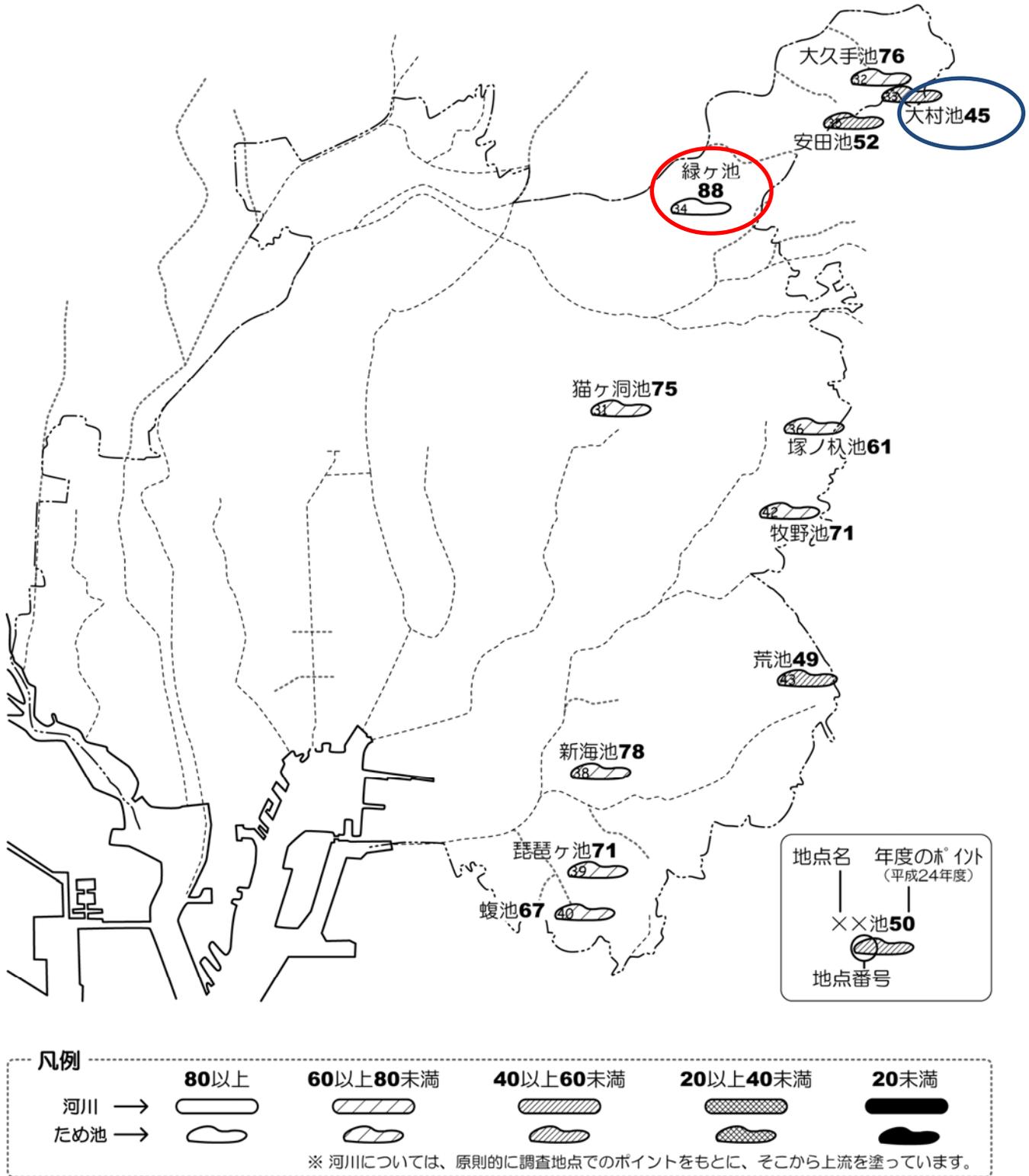


図1-3 年度のポイントによる塗り分け（ため池）

ポイントが一番高かった地点・低かったの紹介

【一番高かった地点】

河川：新川中橋（矢田川）



矢田川（やだがわ）は、瀬戸市・豊田市境の戸越峠付近に発し、尾張旭市や名古屋市北東部を流下して、名古屋市西区の庄内川橋直上流で庄内川に合流する河川です。

新川中橋の付近は水深が浅く、水も無色で川底の砂地が見えます。また、河川敷がゴルフ場として利用され、手入れが行き届いているため、ごみなどもなくとてもきれいな地点です。

ため池：緑ヶ池（守山区）



緑ヶ池は小幡緑地（本園）にあるため池で、周辺は広い緑に恵まれています。池の水源は、広い集水域から集まる雨水と湧き水です。湧き水モニタリングの調査地点でもあります。

緑ヶ池は他のため池と比べ、雨水や湧き水などの流入水が多く、水の入れ替わりがあり、良好な状態が保たれています。

周囲は自然が多いため、春は桜、秋は紅葉等が楽しめるモニターさんからご報告を頂いています。

【一番低かった地点】

河川：梶田橋（鞍流瀬川）



鞍流瀬川（くらながせがわ）は、緑区有松町桶狭間の大池に発し、緑区、大府市を流下して、大府市・東浦町境で石ヶ瀬川に合流する河川です。

市民モニターからは、においが不快である、ごみが気になるとご報告を頂いています。

鞍流瀬川周辺は、下水道が未整備の地域もあるため、不快なおいが感じられたのではないかと考えています。

ため池：大村池（守山区）



大村池は、愛知県森林公園にあるため池です。

一番ポイントが低かった原因として、透視度の低さがあげられます。これは、平成23年9月の台風の影響で、大村池の上流にある大広見池が破堤し、濁水が流れ込んだことが原因ではないかとモニターさんからご意見を頂いています。現在大広見池が工事中であり、大広見池からの流入水がないため、大村池の水も入れ替わらず透視度が低い状態が続いているのではないかと考えています。

2 湧き水モニタリング

●湧き水モニタリングとは？

市民モニターグループが、市内 10 エリアの湧き水ポイントで、年に 4 回（春・夏・秋・冬）水量等のモニタリング（調査）をする活動のことです。

～湧き水モニターの調査風景～



← ↓ 大高エリア（緑区大高緑地内）担当の大高竹の会湧き水調査隊の調査風景。

湧き水ポイントで採水をしている様子です。



↑ 採水した水の水温を測っています。湧き水モニタリングでは水温も大切な測定項目です。（小幡緑地エリア：自然環境ボランティアうんぬけ）



↑ 簡易測定キットを用いた水質測定の様子。（小幡緑地エリア：自然環境ボランティアうんぬけ）

なぜ市民が湧き水の調査をするの？

名古屋市では、都市化によって損なわれた健全な水循環の回復に向け、「水の環復活 2050 なごや戦略」を策定し、水循環に向けて様々な取り組みを行っています。

地下水は水循環について考える上で大切な要因であるものの、直接目に触れる機会が少なくなじみが薄く、まだ分かっていないことも多い存在です。そこで、身近な「地下水」について市民の方に知ってもらうため、「湧き水モニタリング」を行い、水循環の状況を知る手がかりとしています。

●湧き水モニタリングでは何を調査しているの？

湧き水モニタリングでは、湧き水の水量、気温、水温、水質について、表 2-1 の方法で調査を行っています。

調査地点は図 2-1 の 10 エリアです。

表 2-1 調査項目と調査方法

項目		調査方法
水量		目視と可能であればピーカー等を用いた水量測定
気温		温度計による測定
水温		
水質	pH	簡易測定キットを用いた測定
	COD	
	硝酸態窒素	
	鉄	
	マンガン	

【調査地点】

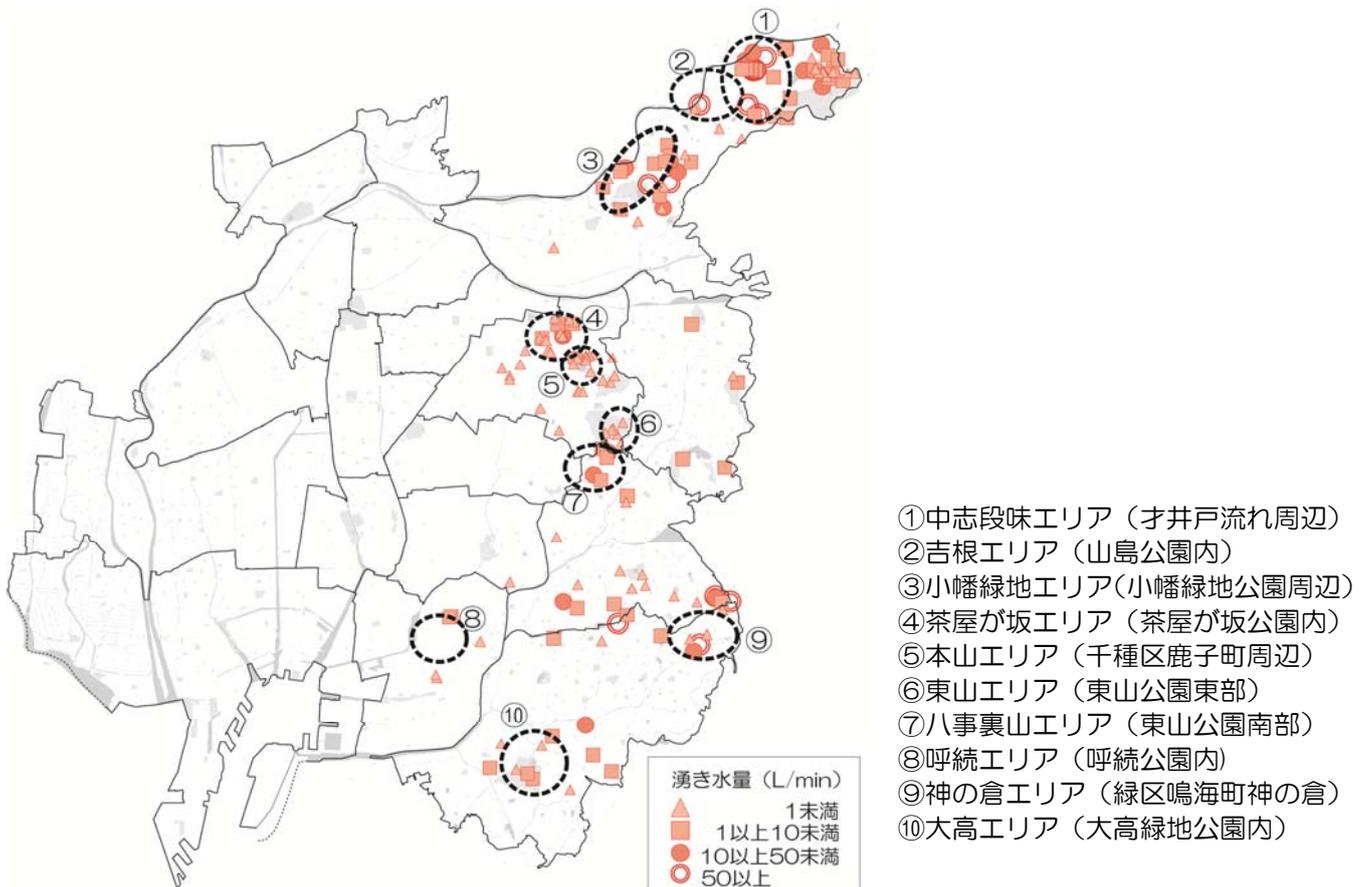


図 2-1 湧き水モニタリング調査地点

～市内で見られる湧き水～

名古屋市内では、湧き水モニタリングの調査対象地点以外にも、みなさんの身近で湧き水を見ることが出来ます。

「えっ、これも湧き水なの？」という地点をご紹介します。

湧き水ってなに？

地下を流れる水（地下水）が、自然に地表に出てきたものを湧き水といいます。



左の写真は、堀川の猿投橋（北区）下流の護岸を写したものです。

丸で囲んだ部分が赤茶色になっていますが、これも湧き水の 1 つです。護岸の繋ぎ目などから、地下水がしみ出しています。

下の写真も同様に地下水が擁壁の繋ぎ目からしみ出しているものです。

なぜ湧き水がある所は赤茶色になるの？

上記の写真の箇所や、43 ページ以降にある調査地点の写真でも分かりますが、湧き水がある所は、周囲が赤茶色になっている事があります。

これは、湧き水に含まれる鉄分が空気中の酸素に触れ、酸化した為です。鉄分は地殻中に多く含まれている物質であるため、地下水にも鉄分が多く含まれている場合があります。



左の写真は、北清水親水広場（北区）にある「わくわく水」です。

これは、自噴井と言ってポンプなどの動力を使わずに、自然に地下水がわき出している井戸です。こちらも湧き水の 1 つです。

湧き水モニタリングの調査地点になっている、山島公園（地点番号：2）も自噴井によるものです。

※このように身近にも湧き水ポイントがあります。一度探してみてください。

●平成 24 年度の調査結果について

1 中志段味エリア（才井戸流周辺）

担当：矢田・庄内川をきれいにする会

	気温 (°C)	水温 (°C)	水量	簡易測定				
				pH	COD (mg/l)	硝酸性窒素 (mg/l)	鉄 (mg/l)	マンガン (mg/l)
春季(4/7)	13.2	16.5	多量	5.5	2.0	0.2	0.0	0.0
夏季(7/29)	30.0	19.0	多量	6.0	2.0	1.5	0.2	0.5
秋季(10/7)	20.5	17.5	小流れ	6.0	3.0	1.0	0.5	0.5
冬季(1/12)	11.0	15.5	多量	6.0	4.0	5.0	2.0	0.5以下



2 吉根エリア（山島公園内）

担当：HARU

	気温 (°C)	水温 (°C)	水量	簡易測定				
				pH	COD (mg/l)	硝酸性窒素 (mg/l)	鉄 (mg/l)	マンガン (mg/l)
春季(5/5)	20.0	18.0	小流れ	6.0	2.0	1.0	0.3	0.5以下
夏季(8/21)	32.0	18.0	小流れ	6.0	2.0	1.0	0.2	0.5以下
秋季(11/4)	8.0	16.0	小流れ	6.0	2.0	1.0	0.2	0.5以下
冬季(1/3)	6.0	15.0	小流れ	6.5	2.0	1.0	0.2	0.5以下



3 小幡緑地エリア（小幡緑地公園周辺）

担当：自然環境ボランティア「うんぬけ」

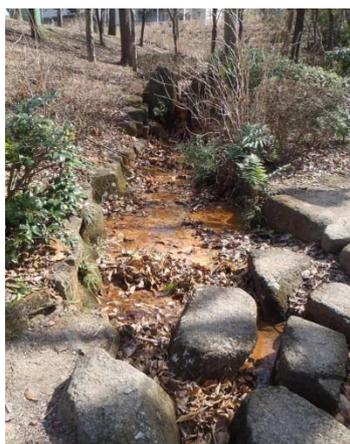
	気温 (°C)	水温 (°C)	水量	簡易測定				
				pH	COD (mg/l)	硝酸性窒素 (mg/l)	鉄 (mg/l)	マンガン (mg/l)
春季(4/19)	18.0	14.1	小流れ	6.5	2.0	1.0	0.0	0.0
夏季(7/5)	25.8	22.0	小流れ	6.5	3.0	1.0	0.0	0.0
秋季(10/4)	24.2	20.6	小流れ	6.5	4.0	2.0	0.0	0.0
冬季(1/10)	5.0	5.7	小流れ	6.0	2.0	0.2	0.0	0.5



4 茶屋が坂エリア（茶屋が坂公園内）

担当：アイエスシー建設環境グループ

	気温 (°C)	水温 (°C)	水量	簡易測定				
				pH	COD (mg/l)	硝酸性窒素 (mg/l)	鉄 (mg/l)	マンガン (mg/l)
春季(5/20)	21.5	16.5	多量	6.5	2.0	2.0	3.0	0.5
夏季(8/11)	28.0	21.0	多量	6.5	5.0	1.0	2.0	0.0
秋季(11/10)	16.5	18.5	多量	6.5	4.0	1.0	4.0	0.5
冬季(2/24)	7.0	12.0	多量	6.5	6.0	0.4	4.0	0.5



5 本山エリア（千種区鹿子町周辺）

担当：hinamoe（ヒナモエ）

	気温 (°C)	水温 (°C)	水量	簡易測定				
				pH	COD (mg/l)	硝酸性窒素 (mg/l)	鉄 (mg/l)	マンガン (mg/l)
春季(5/9)	20.0	15.8	多量	6.0	2.0	2.0	0.2	0.5以下
夏季(7/11)	27.2	19.0	多量	6.0	2.0	2.0	0.2以下	0.5以下
秋季(10/25)	16.0	17.5	多量	6.0	4.0	2.0	0.2以下	0.5以下
冬季(1/11)	4.5	9.0	多量	5.5	4.0	1.0	0.2以下	0.5以下



6 東山エリア（東山公園東部）

担当：もったいないピレッジ

	気温 (°C)	水温 (°C)	水量	簡易測定				
				pH	COD (mg/l)	硝酸性窒素 (mg/l)	鉄 (mg/l)	マンガン (mg/l)
春季(4/28)	26.5	12.5	多量	5.5	4.0	0.2	0.2	0.5
夏季(7/28)	29.5	20.0	小流れ	5.5	2.0	0.2	0.2	0.5
秋季(10/22)	23.0	18.0	多量	5.5	4.0	0.1	0.2	0.3
冬季(1/29)	10.0	10.0	小流れ	5.5	1.0	0.1	0.2	0.1



7 八事裏山エリア（東山公園南部）

担当：イナズマトリオ

	気温 (°C)	水温 (°C)	水量	簡易測定				
				pH	COD (mg/l)	硝酸性窒素 (mg/l)	鉄 (mg/l)	マンガン (mg/l)
春季(4/30)	21.3	15.2	小流れ	5.5	6.0	0.2	0.2	0.0
夏季(7/31)	33.0	20.0	小流れ	5.5	4.0	0.2	0.2	0.0
秋季(10/8)	25.0	18.0	小流れ	5.5	6.0	0.2	0.2	0.0
冬季(2/10)	9.0	10.2	小流れ	5.5	8.0	0.2	1.0	0.0



8 呼続エリア（呼続公園内）

担当：ババ連

	気温 (°C)	水温 (°C)	水量	簡易測定				
				pH	COD (mg/l)	硝酸性窒素 (mg/l)	鉄 (mg/l)	マンガン (mg/l)
春季(4/16)	17.2	13.0	小流れ	7.0	6.0	0.5	0.2	0.5
夏季(7/10)	28.0	22.0	小流れ	7.5	8以上	1.0	0.2	0.5
秋季(10/10)	23.5	19.5	小流れ	7.5	8.0	0.5	0.2	0.5
冬季(1/10)	7.0	5.6	小流れ	6.5	4.0	1.0	0.2	0.5



9 神の倉エリア（緑区鳴海町神の倉）

担当：ゲンゴロウ会

	気温 (°C)	水温 (°C)	水量	簡易測定				
				pH	COD (mg/l)	硝酸性窒素 (mg/l)	鉄 (mg/l)	マンガン (mg/l)
春季(4/19)	19.0	13.0	なし	5.8	3.0	0.8	0.2以下	0.5以下
夏季(7/26)	28.5	20.0	小流れ	6.2	3.0	0.6	0.2以下	0.5以下
秋季(10/9)	22.0	20.0	小流れ	6.5	5.0	0.4	0.2以下	0.5以下
冬季(1/31)	7.0	7.0	小流れ	6.3	4.0	0.4	0.2以下	0.5以下



10 大高エリア（大高緑地公園内）

担当：大高竹の会湧き水調査隊

	気温 (°C)	水温 (°C)	水量	簡易測定				
				pH	COD (mg/l)	硝酸性窒素 (mg/l)	鉄 (mg/l)	マンガン (mg/l)
春季(4/19)	20.8	14.5	小流れ	5.5	2.0	0.5	0.0	0.0
夏季(7/19)	34.0	19.0	小流れ	6.0	2.0	1.0	0.0	0.0
秋季(10/4)	29.5	19.5	小流れ	5.5	5.0	1.0	0.0	0.0
冬季(1/17)	8.7	10.0	小流れ	7.0	2.0	0.2	0.0	0.0



3 モニタリング以外の活動の紹介

モニタリング以外にも市民モニターを対象に「モニターセッション」と「成果発表会」の2つを開催しています。

☆☆モニターセッション☆☆

毎年、夏頃に市民モニターを対象とした生き物調査などのイベントを行っています。平成 24 年度は藤前干潟での生き物調査を行いました。市民モニターの知識向上、他のモニターグループとの交流を目的としています。藤前干潟での生き物調査には約 40 名の市民モニターが参加しました。



干潟には、貝、エビ、クロベンケイガニ、トビハゼがたくさんいて、ビックリ！！クロベンケイガニは泥のごはんをたくさん食べて、噛った泥をはさみで上手に団子にしていたよ。泥団子づくりの天才だね。

(観察担当:ゴウイングスの今村結芽さん)



☆☆モニター成果発表会☆☆

年度末に、その年の調査結果を取りまとめ、報告をしています。

また、水質環境目標値市民モニター、湧き水モニターそれぞれ 1 グループずつ、調査を通して感じたことなどを発表しています。

平成 24 年度は、水質環境目標値市民モニターからやなぎも会（小塩橋（堀川）担当）、湧き水モニターからゲンゴロウ会（神ノ倉エリア（緑区））が発表をしました。



參考資料

水質汚濁に係る環境目標値（平成 17 年名古屋市告示第 402 号）

(1) 水の安全性に関する項目

市内全ての公共用水域において、水質汚濁に係る環境基準（昭和 46 年環境庁告示第 59 号）に定める、人の健康の保護に関する環境基準を達成することとする。

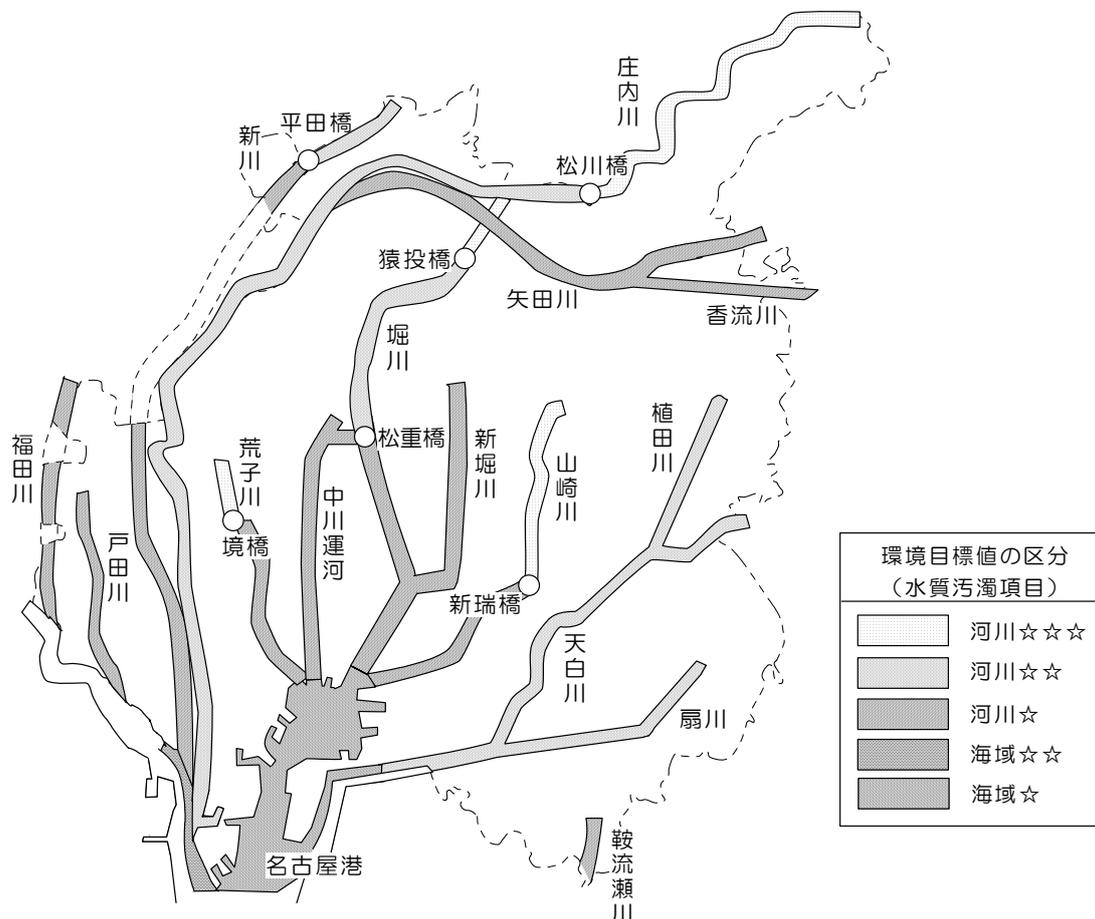
(2) 水質の汚濁に関する項目

項目	区分 親水 （メゾ）	河 川			た め 池		海 域		測定方法
		☆☆☆	☆☆	☆	☆☆	☆	☆☆	☆	
		川に入っ ての遊 びが楽 しめる	水際 での遊 びが楽 しめる	岸 辺の散 歩が楽 しめる	水際 での遊 びが楽 しめる	岸 辺の散 歩が楽 しめる	水際 での遊 びが楽 しめる	海 辺の散 歩が楽 しめる	
水 質 目 標 値	水素イオン 濃度 (pH)	6.5以上8.5以下			—	—	7.8以上8.3以下		規格 12.1 に定める方法又はガラス電極を用いる水質自動監視測定装置によりこれと同程度の計測結果の得られる方法
	生物化学的 酸素要求量 (BOD)	3 mg/l 以下	5 mg/l 以下	8 mg/l 以下	—	—	—	—	規格 21 に定める方法
	化学的 酸素要求量 (COD)	—	—	—	6 mg/l 以下	8 mg/l 以下	3 mg/l 以下	5 mg/l 以下	規格 17 に定める方法
	浮遊物質 量 (SS)	10 mg/l 以下	15 mg/l 以下	20 mg/l 以下	—	—	5 mg/l 以下	10 mg/l 以下	付表 9 に掲げる方法
	溶存酸素 量 (DO)	5 mg/l 以上		3 mg/l 以上	—	—	5 mg/l 以上		規格 32 に定める方法又は隔膜電極を用いる水質自動測定装置によりこれと同程度の計測結果の得られる方法
	ふん便性 大腸菌群 数	1000 個/100ml 以下	—	—	—	—	—	—	メンブランフィルター法又は、疎水性格子付きメンブランフィルター法
	全窒素	—	—	—	1 mg/l 以下		1 mg/l 以下		規格 45.2、45.3 又は 45.4 に定める方法
	全 磷	—	—	—	0.1 mg/l 以下		0.09 mg/l 以下		規格 46.3 に定める方法
親 し み や す い 指 標	透視度	70 cm以上	50 cm以上	30 cm以上	50 cm以上	30 cm以上	70 cm以上		
	水におい て	顔を近づ けても不 快でない こと。	水際に寄 っても不 快でない こと。	橋や護岸 で不快で ないこと。	水際に寄 っても不 快でない こと。		不快でない こと。		
	水の色	異常な着色 のないこと。			水の華(ア コ)等の異 常な着色 のないこと。		赤潮・苦 潮等の異 常な着色 のないこと。		
	水 量	流れのある こと。			—	—	—	—	
	ご み	ごみのないこと。							
生物指標	[淡水域] アユ、モロコ 類 ヒラカゲ 類 ハゲトンボ	[淡水域] カマツカ、 オカ、 コカ、カ 類、 シトビ ケラ類	[淡水域] フナ類、 イトナ ボ類、 ミズム シ(甲殻 類)、ヒ ル類	オイカ ワ、 ウチヤ ンマ、 チョウ ンボ、 トビケ ラ類、 ガガブ タ、 クロモ 、 ヒルシ ロ類	フナ類、 イトナ ボ類、 コシア キトン ボ、 ミズカ マキ類 、 イシ、 ガマ類 、 ヒシ類	[海域] クロタ イ、マ ハ ゼ、シ ロキス 、 カレイ 類、ヤ ドカ リ類、 アサ	[海域] ホラ、 スズキ 、 イソキ ンチャ ク 類、フ ジツボ 類	[干潟] チコガ ニ、ア ナ シヤコ 、ヤマト シ ジミ	[干潟] ニホント ロソコ ヒ、ゴ カイ類

注 1 「測定方法」の欄において「規格」とは、日本工業規格 K0102 をいい、「付表」とは昭和 46 年 12 月 28 日付け環境庁告示第 59 号にかかげるものをいう。
 2 水質目標値は日間平均値とする。
 3 BOD、COD の年間評価については、75%水質値によるものとする。
 4 全窒素、全磷については、年間平均値とする。
 5 平成 22 年度を目途として、その達成維持を図るものとする。

(地域区分)

水域	区分	親水イメージ	地域
河川	☆☆☆	川に入っでの遊びが楽しめる	荒子川上流部（境橋から上流の水域に限る。）、堀川上流部（猿投橋から上流の水域に限る。）、山崎川上流部（新瑞橋から上流の水域に限る。）、庄内川上流部（松川橋から上流の水域に限る。）、及びこれらに流入する公共用水域（ため池を除く。)
	☆☆	水際での遊びが楽しめる	堀川中流部（猿投橋から松重橋の水域に限る。）、天白川（全域）、植田川（全域）、扇川（全域）、庄内川下流部（松川橋より下流の水域に限る。）、新川上流部（平田橋から上流の水域に限る。）、及びこれらに流入する公共用水域（ため池を除く。)
	☆	岸辺の散歩が楽しめる	荒子川下流部（境橋から下流の水域に限る。）、中川運河（全域）、堀川下流部（松重橋から下流の水域に限る。）、新堀川（全域）、山崎川下流部（新瑞橋から下流の水域に限る。）、矢田川（全域）、香流川（全域）、新川下流部（平田橋から下流の水域に限る。）、戸田川（全域）、福田川（全域）、鞍流瀬川（全域）、及びこれらに流入する公共用水域（ため池を除く。)
ため池	☆☆	水際での遊びが楽しめる	河川☆☆☆区分及び☆☆区分に流入するため池
	☆	岸辺の散歩が楽しめる	河川☆区分に流入するため池
海域	☆☆	水際での遊びが楽しめる	名古屋市地先の海域のうち庄内川左岸線を港区金城ふ頭二丁目及び金城ふ頭三丁目の区域の西岸に沿って延長した線より西の海域
	☆	海辺の散歩が楽しめる	名古屋市地先の海域のうちの☆☆区分の地域に属しない海域



注：灰色に塗られた項目は、必ず記入して下さい。

水質環境目標値市民モニタリング記録用紙

地点名	(川)	地点番号	
グループ名			

<調査日当日の調査状況>

調査年月日	平成 年 月 日 ()	調査時刻	午前・午後 時 分
調査担当者			
	前日	当日	
天気			
降水量	mm		mm
気温	℃		℃
気象に関する その他の観測項目			

<パックテスト>

水温	パックテスト		
	pH (反応時間：20 秒)	COD (反応時間：水温に応じて4~6分)	
℃		(低濃度) mg/L	(高濃度)※ mg/L

※COD 高濃度は、測定した場合のみ記入してください

<親しみやすい指標に関する項目>

項目	調査結果		
透視度			cm ※整数で記録してください
水の色	橋や堤防から見た色	ビーカーの中の色	総合判定
	色	無色・淡い・中間・濃い 色	1：ほとんど無色 2：着色はあるが、正常の範囲 3：異常な着色がある
	※ビーカーの中の色の色名は、無色でない場合に記入してください		
	メモ：		
水におい	においの強さ	においの種類	総合判定
	1：無臭 2：顔を近づけるとにおう 3：水際に寄るとにおう 4：橋や護岸でにおう	臭	1：顔を近づけても不快でない 2：水際に寄っても不快でない 3：橋や護岸で不快でない 4：橋や護岸にいるだけで不快
	※無理なく水際に近づけるところでは、近づいてみて判断し、近づきにくい場所ではバケツに汲んだ水のそばに立って判断してください。また総合判定は、景色やごみの有無など他の要因は無視して、においのみで決めてください。		
	メモ：		

注：灰色に塗られた項目は、必ず記入して下さい。

ごみ	川の中	水際	総合判定
	1：ごみは見あたらない 2：よく見ればわずかにごみがある 3：ごみが見えるが、不快というほどではない 4：ごみがあってやや不快 5：ごみがあって大変不快	1：ごみは見あたらない 2：よく見ればわずかにごみがある 3：ごみが見えるが、不快というほどではない 4：ごみがあってやや不快 5：ごみがあって大変不快	1：ごみは見あたらない 2：よく見ればわずかにごみがある 3：ごみがあるが、不快というほどではない 4：ごみがあってやや不快 5：ごみがあって大変不快
メモ（ごみの種類、量、どうすれば良くなると思うかなどを記入してください）			
水量 ※河川のみ	水深	流れの速さ	総合判定
	m くらい ※測る必要はありません。 見ただ目で記入して下さい	1：よどんでいる 2：わずかに流れている 3：歩く速さ 4：早足 5：走る速さ	1：十分である 2：特に気にならない 3：改善すべきだと思う
※橋や堤防の上から川を観察したとき、普段の川の状況や、その川の理想の姿と比べて、近いと思うものに○をつけてください。普段の川の状況や、その川の理想の姿が分からない場合は直感で判断してください。			
メモ（多い・少ないなど具体的な状況や、どうしたら良くなると思うかなどを記入してください）			

<その他の周辺状況>

水へのアクセス ※におい・水量についての参考	1：無理なく岸から水にさわれる 2：無理なく水の近くに行ける 3：大きな橋や堤防など、水から距離があるところにしか行けない
---------------------------	---

生き物	
-----	--

自由記述欄 ※必要に応じて、スケッチ、写真、文章など自由な形式で記入して下さい。

湧き水モニタリング記録用紙

エリア番号 : _____
 エリア名 : _____
 調査グループ名 : _____
 調査担当者 : _____

調査年月日	平成 年 月 日 ()	調査時刻	午前 後 時 分
--------------	--------------	-------------	----------

調査地点名	
<small>※調査結果を地点ごと整理するため、その地点をはじめて調査する時に、名前をつけて下さい。一度つけた名前は変えないで下さい。</small>	

調査地点の地図	
----------------	--

※後から調査地点が特定できるように、地図で示してください。前回と全く同じ場所で調査した場合は、「前回と同じ」など記入して、地図は省略して構いません。

気 温	天 気		
	当 日	前 日	前々日
℃			

水 量	1 多量 2 小流れ 3 しみ出し程度 4 なし	mL/分	
※数値は、計量できる場合のみ記入して下さい。			
水 温	℃	pH	
COD	mg/L	<small>しょうさんたいちっそ</small> 硝酸態窒素	mg/L
鉄	mg/L	マンガン	mg/L

自由記述欄

※調査地点や周囲の状況、気づいたことなどを記入して下さい。地形や植生、生き物などに注目してみてください。
写真やスケッチは、後で見たときに新たな発見があることもあるので、積極的に使ってください。